

令和7年度使用
中学校、義務教育学校（後期課程）
及び岡山後楽館中学校
教科用図書研究資料

岡山市教育委員会
教科別研究委員会

教科（国語）種目（国語）

東京書籍（東書）

三省堂（三省堂）

教育出版（教出）

光村図書出版（光村）

教科用図書研究資料

教科(国語)種目(国語)

発行者の番号・略称	使用学年	書名	著者
2 東書	全	新編 新しい国語	相澤 秀夫 野矢 茂樹 ほか 99 名

上記の教科用図書の特徴は下記のとおりである。

1 内容の特徴・表現	該当するページ
<p>① 基礎的・基本的な知識及び技能の確実な定着を図るために内容が充実しているか。</p> <p>○ 「漢字道場」では、新出漢字や既習漢字に加えて、他教科の学習で使われる漢字が示されていることで、生徒が日常生活で活用できる基礎知識を身に付けられるように工夫されている。</p>	2 年 P. 173
<p>② 知識及び技能を活用し、自ら考え、判断し、表現する力を育むために内容が充実しているか。</p> <p>○ 全学年「読むこと」の学習を通して身に付けた力を「話すこと・聞くこと」「書くこと」の教材で生かして取り組めるような構成になっている。また、根拠を吟味して、主張を論理的に組み立てる「書くこと」の教材が系統的に配列されている。</p>	1 年 P. 118～133
<p>③ 主体的に学習に取り組む態度を養うとともに、補充的な学習や発展的な学習、家庭での自主的な学習が促される内容が充実しているか。</p> <p>○ 「未来への扉」では、生徒の身近にある社会的な課題について、意見文を書いたり発表したりする活動が全学年に構成されており、主体的に学習に取り組めるように工夫されている。</p>	1 年 P. 221～229 2 年 P. 216～225 3 年 P. 214～223
<p>④ 言語能力や情報活用能力、問題発見・解決能力を育成する活動の内容が充実しているか。</p> <p>○ 「情報と論理の学び」では、情報活用に関する内容が系統立てて構成されており、生徒が情報活用能力を段階的に着実に身に付けたことを生かし、後の「書く〈伝達〉」活動に取り組むことができるように構成されている。</p>	1 年 P. 66～72 2 年 P. 66～72 3 年 P. 62～68
<p>⑤ 我が国や郷土の伝統・文化について理解を深め、尊重する態度を育てるとともに、他国を尊重し、国際社会の平和と発展に寄与する態度を養うことができる内容が充実しているか。</p> <p>○ 古典の導入教材として「移り行く浦島太郎の物語」が取り上げられている。親しみのある物語をきっかけとして、生徒が古典の世界と現代に至るまでのつながりを感じられるように、解説文や資料等も工夫されている。</p>	1 年 P. 139～143
<p>2 構成・配列及び分量、その他使用上の便宜等</p> <p>内容が系統的に構成され、学習を効果的に進めるために適切な配列であり、全体の分量及びその配分や表記が指導上適切であるか。また、目次、索引、凡例、諸表その他使用上の便宜について、よく考慮されているか。</p> <p>○ 資料が厳選されており、総ページ数が 300 ページ前後となっているため、持ち運びしやすく、扱いやすいように配慮されている。</p>	全学年

発行者の番号・略称	使用学年	書名	著者
15 三省堂	全	現代の国語	中瀨 正堯 ほか 41 名

上記の教科用図書の特徴は下記のとおりである。

1 内容の特徴・表現	該当するページ
<p>① 基礎的・基本的な知識及び技能の確実な定着を図るために内容が充実しているか。</p> <p>○ 単元後の「語彙を豊かに」では、学習内容に関連した様々な言葉を取り上げ、生徒が語彙を増やすことができるようになっている。</p>	1 年 P. 85
<p>② 知識及び技能を活用し、自ら考え、判断し、表現する力を育むために内容が充実しているか。</p> <p>○ 全学年の第一単元に「グループディスカッション」が配置されており、生徒が「話し合いのこつ」というキーワードで話し合い活動の枠組みを系統的に学習できるような構成となっている。</p>	1 年 P36～39 2 年 P38～41 3 年 P46～49
<p>③ 主体的に学習に取り組む態度を養うとともに、補充的な学習や発展的な学習、家庭での自主的な学習が促される内容が充実しているか。</p> <p>○ 「生かそう」では、既習事項を生活や他教科で活用できるように具体例が提示されていることで、生徒が主体的・発展的に学習できるようになっている。</p>	2 年 P. 109
<p>④ 言語能力や情報活用能力、問題発見・解決能力を育成する活動の内容が充実しているか。</p> <p>○ 全学年に「情報を関係づける」が系統立てて配置されており、導入の漫画で生徒が課題を捉えた後に、文章を使うことで「情報の扱い方」の知識・技能の定着に向けた学習の充実が図られるように工夫されている。</p>	1 年 P. 145～157 2 年 P. 145～160 3 年 P. 149～160
<p>⑤ 我が国や郷土の伝統・文化について理解を深め、尊重する態度を育てるとともに、他国を尊重し、国際社会の平和と発展に寄与する態度を養うことができる内容が充実しているか。</p> <p>○ 全学年の資料に「日本文学名作集」が掲載されており、有名な和歌や俳句、物語や随筆が年表に分かりやすく整理されていることで、生徒が現代とのつながりを意識できる工夫がなされている。</p>	全学年巻末
<p>2 構成・配列及び分量、その他使用上の便宜等</p> <p>内容が系統的に構成され、学習を効果的に進めるために適切な配列であり、全体の分量及びその配分や表記が指導上適切であるか。また、目次、索引、凡例、諸表その他使用上の便宜について、よく考慮されているか。</p> <p>○ 巻末の「読み方を学ぼう」では、本文に出てきた読み方のポイントが折り込みページにまとめて掲載されており、生徒が学びを振り返ったり、繰り返し活用したりできるように配慮されている。</p>	全学年巻末

教科用図書研究資料

教科(国語)種目(国語)

発行者の番号・略称	使用学年	書名	著者
17 教出	全	伝え合う言葉 中学国語	児玉 忠 丹藤 博文 山元 隆春 ほか76名

上記の教科用図書の特徴は下記のとおりである。

1 内容の特徴・表現	該当するページ
<p>① 基礎的・基本的な知識及び技能の確実な定着を図るために内容が充実しているか。</p> <p>○ 単元の最後に、漢字の読みと書きの練習問題をバランスよく配列することで、習得しやすい工夫がなされている。</p>	2年 P. 45
<p>② 知識及び技能を活用し、自ら考え、判断し、表現する力を育むために内容が充実しているか。</p> <p>○ 「話すこと・聞くこと」について、全学年で「導入」→「話す」→「聞く」→「話し合う」の順に教材が配列されており、「書くこと」も含め、学習指導要領の学習過程を踏まえた言語活動が展開されるように工夫されている。</p>	1年 P. 22、51 185、229
<p>③ 主体的に学習に取り組む態度を養うとともに、補充的な学習や発展的な学習、家庭での自主的な学習が促される内容が充実しているか。</p> <p>○ 単元の初めに提示されている「学びナビ」は、教材文の学習のヒントになっているため、生徒が見通しをもって本文に向き合うことができるように工夫されている。</p>	1年 P. 36～37 2年 P. 16～17 3年 P. 92～93
<p>④ 言語能力や情報活用能力、問題発見・解決能力を育成する活動の内容が充実しているか。</p> <p>○ 「情報・メディアと表現」を扱う教材では、身近な題材を取り上げ、生徒が言語活動を通じて、情報を適切に活用する力を身に付けることができるように工夫されている。</p>	3年 P. 110～113
<p>⑤ 我が国や郷土の伝統・文化について理解を深め、尊重する態度を育てるとともに、他国を尊重し、国際社会の平和と発展に寄与する態度を養うことができる内容が充実しているか。</p> <p>○ 「持続可能な未来を創るために」ではSDGsに関する課題を取り上げ、生徒が国際的視野に立って現代の多様な課題に向き合い、考えられるような内容構成となっている。</p>	3年 P. 222～231
<p>2 構成・配列及び分量、その他使用上の便宜等</p> <p>内容が系統的に構成され、学習を効果的に進めるために適切な配列であり、全体の分量及びその配分や表記が指導上適切であるか。また、目次、索引、凡例、諸表その他使用上の便宜について、よく考慮されているか。</p> <p>○ 裏見返しページの「『ふるさと』を巡る」では、文学にゆかりのある作者と作品が風景写真とともに掲載されていることで、生徒が学習を効果的に進められるようになっている。</p>	全学年裏見返し

教科用図書研究資料

教科(国語)種目(国語)

発行者の番号・略称	使用学年	書名	著者
38 光村	全	国語	甲斐 睦朗 高木 まさき ほか35名

上記の教科用図書の特徴は下記のとおりである。

1 内容の特徴・表現	該当するページ
<p>① 基礎的・基本的な知識及び技能の確実な定着を図るために内容が充実しているか。</p> <p>○ 全学年に語彙力を高めるための「語彙ブック」が掲載されており、生徒が考えを表現する言葉や慣用句などを習得できるようになっている。</p>	1年 P. 267～274
<p>② 知識及び技能を活用し、自ら考え、判断し、表現する力を育むために内容が充実しているか。</p> <p>○ 各単元末の「学びへの扉」では、目標から振り返りまでの学習過程が明示されていることで生徒が見通しをもって考えたり、表現したりできるようになっている。</p>	2年 P. 108
<p>③ 主体的に学習に取り組む態度を養うとともに、補充的な学習や発展的な学習、家庭での自主的な学習が促される内容が充実しているか。</p> <p>○ 「本の世界を広げよう」では、本文に関連した読書教材が多数紹介されており、生徒が様々なジャンルの文章を比較して読むことで、興味の幅を広げて読書教材に向き合うことができるように配慮されている。</p>	3年 P. 198～200
<p>④ 言語能力や情報活用能力、問題発見・解決能力を育成する活動の内容が充実しているか。</p> <p>○ 「情報×SDGs」では、生徒が情報を読み取って活用したり、情報を関連付けて考えを整理したりする力を身に付けられるように、具体例を提示することで活動に取り組めるような配慮がなされている。</p>	2年 P. 76～81
<p>⑤ 我が国や郷土の伝統・文化について理解を深め、尊重する態度を育てるとともに、他国を尊重し、国際社会の平和と発展に寄与する態度を養うことができる内容が充実しているか。</p> <p>○ 「言葉を味わう」では、動作や様子、色や時を表す和語が単元扉の写真とともに掲載されており、生徒が日本語の豊かさや美しさを味わえるようになっている。</p>	全学年見返し 全学年単元の扉 (1年 P. 21)
<p>2 構成・配列及び分量、その他使用上の便宜等</p> <p>内容が系統的に構成され、学習を効果的に進めるために適切な配列であり、全体の分量及びその配分や表記が指導上適切であるか。また、目次、索引、凡例、諸表その他使用上の便宜について、よく考慮されているか。</p> <p>○ 「ICT活用のヒント」では、学習のどの場面でICT機器を活用すれば効果的か示されているとともに、二次元コード一覧が掲載されている。</p>	全学年裏見返し

教科（国語）種目（書写）

東京書籍（東書）

三省堂（三省堂）

教育出版（教出）

光村図書出版（光村）

教科用図書研究資料

教科(国語)種目(書写)

発行者の番号・略称	使用学年	書 名	著 作 者
2 東書	1 - 3	新編 新しい書写 一・二・三年	押木 秀樹 青山 浩之 ほか16名

上記の教科用図書の特徴は下記のとおりである。

1 内容の特徴・表現	該当するページ
<p>① 基礎的・基本的な知識及び技能の確実な定着を図るために内容が充実しているか。</p> <p>○ 「書写テストに挑戦！」では、学年ごとに学習したことの復習を通して、身に付けた知識・技能の定着を図ることができるように工夫されている。</p>	P. 44、70、88
<p>② 知識及び技能を活用し、自ら考え、判断し、表現する力を育むために内容が充実しているか。</p> <p>○ 「見つけよう」には、身の回りの文字の例示等、生徒が考えるための視点が示されており、自分の考えをもち、話し合い活動に取り組みやすくなるように工夫されている。</p>	P. 72～75
<p>③ 主体的に学習に取り組む態度を養うとともに、補充的な学習や発展的な学習、家庭での自主的な学習が促される内容が充実しているか。</p> <p>○ 「生活に広げよう」では、具体的な場面や状況を取り上げ、書写で身に付けた力をどのように生かすかを生徒が考えることができるように配慮されている。</p>	P. 39～41 65～67
<p>④ 言語能力や情報活用能力、問題発見・解決能力を育成する活動の内容が充実しているか。</p> <p>○ 巻末資料の「書写活用ブック」に、様々な書式の具体例が紹介されており、生徒が書式に合った適切な書き方について考え、活用することができるようになっている。</p>	書写活用ブック P. 10～11
<p>⑤ 我が国や郷土の伝統・文化について理解を深め、尊重する態度を育てるとともに、他国を尊重し、国際社会の平和と発展に寄与する態度を養うことができる内容が充実しているか。</p> <p>○ 「書いて味わおう」では、文学作品の文章をなぞり書きすることを通して、我が国の伝統・文化への関心を高め、尊重する態度を養う展開になっている。</p>	P. 43、69、87
<p>2 構成・配列及び分量、その他使用上の便宜等</p> <p>内容が系統的に構成され、学習を効果的に進めるために適切な配列であり、全体の分量及びその配分や表記が指導上適切であるか。また、目次、索引、凡例、諸表その他使用上の便宜について、よく考慮されているか。</p> <p>○ 「身につける」「使い分ける」「使いこなす」と学年ごとのめあてが大きく示されていることで、生徒が学習の方向性を理解しながら学習を進めることができるように工夫されている。</p>	P. 2～3

教科用図書研究資料

教科(国語)種目(書写)

発行者の番号・略称	使用学年	書名	著作者
15 三省堂	1-3	現代の書写 一・二・三	中瀬 正堯 ほか8名

上記の教科用図書の特徴は下記のとおりである。

1 内容の特徴・表現	該当するページ
<p>① 基礎的・基本的な知識及び技能の確実な定着を図るために内容が充実しているか。</p> <p>○ 「書き方を学ぼう」では、書き方のポイントが図とともに示され、ポイントを意識しながら学習を進めることができ、「書いて身につけよう」で、学習内容の確実な定着ができるような展開になっている。</p>	P. 12～13 18～21
<p>② 知識及び技能を活用し、自ら考え、判断し、表現する力を育むために内容が充実しているか。</p> <p>○ 楷書と行書の比較をする等、注目すべきポイントや課題が具体的に示されているとともに、関連するページ数が掲載されていることで、生徒が身に付けたことを活用できるようになっている。</p>	P. 32～34
<p>③ 主体的に学習に取り組む態度を養うとともに、補充的な学習や発展的な学習、家庭での自主的な学習が促される内容が充実しているか。</p> <p>○ 「学力テスト問題」により、自己の学習の状況を把握した後に、生徒が自主的に補充的・発展的な学習に取り組めるように二次元コード一覧表が設けられている。</p>	P. 66、103～104
<p>④ 言語能力や情報活用能力、問題発見・解決能力を育成する活動の内容が充実しているか。</p> <p>○ 書き込みページが多く設けられているため、生徒が学習したことを振り返ることができるようになっており、他教科の学習や日常生活等でも活用できるように工夫されている。</p>	P. 52～53
<p>⑤ 我が国や郷土の伝統・文化について理解を深め、尊重する態度を育てるとともに、他国を尊重し、国際社会の平和と発展に寄与する態度を養うことができる内容が充実しているか。</p> <p>○ 文字の変遷や、現代社会で活躍する「手書き文字」の達人を紹介することにより、手書き文字のよさにふれるとともに、生徒が身の回りの文字文化の大切さについて考えることができるように工夫されている。</p>	P. 30～31 68～71
<p>2 構成・配列及び分量、その他使用上の便宜等</p> <p>内容が系統的に構成され、学習を効果的に進めるために適切な配列であり、全体の分量及びその配分や表記が指導上適切であるか。また、目次、索引、凡例、諸表その他使用上の便宜について、よく考慮されているか。</p> <p>○ 本編・資料編の二部構成となっていることや、巻末折り込みページ「書き方を学ぼう一覧」で三年間の学習内容のポイントがまとめて掲載されていることから、生徒が効果的に学習に取り組むことができるようになっている。</p>	P. 2～3 117～120

教科用図書研究資料

教科(国語)種目(書写)

発行者の番号・略称	使用学年	書名	著作者
17 教出	1 - 3	中学書写	長野 秀章 ほか 26 名

上記の教科用図書の特徴は下記のとおりである。

1 内容の特徴・表現	該当するページ
<p>① 基礎的・基本的な知識及び技能の確実な定着を図るために内容が充実しているか。</p> <p>○ 「学習の進め方」では、学習の手順が丁寧に示されており、さらに二次元コードの動画を見ることで、基礎・基本の確実な定着が図られている。</p>	P. 10～11
<p>② 知識及び技能を活用し、自ら考え、判断し、表現する力を育むために内容が充実しているか。</p> <p>○ 「考えよう」では、生徒自身が課題について考え、話し合うための視点が示され、「生かそう」では、考えたことを適切に生かしていくことができる等、思考の流れに沿って取り組むことができるような学習展開となっている。</p>	P. 30～31 76～77
<p>③ 主体的に学習に取り組む態度を養うとともに、補充的な学習や発展的な学習、家庭での自主的な学習が促される内容が充実しているか。</p> <p>○ 他教科の書く活動と連動した内容が取り入れられており、生徒が学習内容を実生活の場面に生かす視点をもって取り組むことができるように工夫されている。</p>	P. 14～15 32～33
<p>④ 言語能力や情報活用能力、問題発見・解決能力を育成する活動の内容が充実しているか。</p> <p>○ 学習活動や日常生活の中での具体的な場面を想定し、目的や場面に応じた書き方や表現の効果について考えることができるように工夫されている。</p>	P. 86～87 100～101
<p>⑤ 我が国や郷土の伝統・文化について理解を深め、尊重する態度を育てるとともに、他国を尊重し、国際社会の平和と発展に寄与する態度を養うことができる内容が充実しているか。</p> <p>○ 「コラム」では、文字文化にまつわる様々な資料が取り上げられており、生徒が日本の日常生活と文字文化とのつながりの理解や興味の幅を広げる工夫がなされている。</p>	P. 24～25 88～89
<p>2 構成・配列及び分量、その他使用上の便宜等</p> <p>内容が系統的に構成され、学習を効果的に進めるために適切な配列であり、全体の分量及びその配分や表記が指導上適切であるか。また、目次、索引、凡例、諸表その他使用上の便宜について、よく考慮されているか。</p> <p>○ 学習のはじめに「試し書き」をし、学習したことを生かして「まとめ書き」をする配列となっており、生徒自身が自らの学習の成果や成長を実感できるように工夫されている。</p>	P. 73、97

教科用図書研究資料

教科(国語)種目(書写)

発行者の番号・略称	使用学年	書名	著作者
38 光村	1 - 3	中学書写 一・二・三年	宮澤 正明 ほか20名

上記の教科用図書の特徴は下記のとおりである。

1 内容の特徴・表現	該当するページ
<p>① 基礎的・基本的な知識及び技能の確実な定着を図るために内容が充実しているか。</p> <p>○ 「学びのカギ」では、学習のポイントが分かりやすく示されており、基礎的・基本的な知識・技能の定着が図られている。</p>	P. 58、70
<p>② 知識及び技能を活用し、自ら考え、判断し、表現する力を育むために内容が充実しているか。</p> <p>○ 手書きのよさや、文字の使い分けについて、具体的場面の設定を通して考えたり、話し合ったりすることで、考えを深めることができるように工夫されている。</p>	P. 88～89 94～95
<p>③ 主体的に学習に取り組む態度を養うとともに、補充的な学習や発展的な学習、家庭での自主的な学習が促される内容が充実しているか。</p> <p>○ 別冊の硬筆練習帳である「書写ブック」を活用することで、授業で学んだ内容を生徒が確認することができ、補充的な学習に自主的に取り組むことができるようになっている。</p>	別冊書写ブック P. 6～7
<p>④ 言語能力や情報活用能力、問題発見・解決能力を育成する活動の内容が充実しているか。</p> <p>○ 行書の特徴を分かりやすく「行書スイッチ」として示すとともに、「行書を活用しよう」で活用アイデアを紹介することで、生徒が行書を日常生活で活用したり、身近なものとして捉えたりできるような構成となっている。</p>	P. 52～53 80～81
<p>⑤ 我が国や郷土の伝統・文化について理解を深め、尊重する態度を育てるとともに、他国を尊重し、国際社会の平和と発展に寄与する態度を養うことができる内容が充実しているか。</p> <p>○ 「全国書き初め調べ隊」で、書き初めの由来について学習した後、生徒が書き初めに取り組む学習展開となっており、日本の伝統文化への理解が深められるようになっている。</p>	P. 146～160
<p>2 構成・配列及び分量、その他使用上の便宜等</p> <p>内容が系統的に構成され、学習を効果的に進めるために適切な配列であり、全体の分量及びその配分や表記が指導上適切であるか。また、目次、索引、凡例、諸表その他使用上の便宜について、よく考慮されているか。</p> <p>○ 「日常に役立つ書式」では、様々な書き方がまとめて掲載されており、生徒が学習内容を振り返ったり、活用したりできるような配列となっている。</p>	P. 109～115

教科（社会）
種目（地理的分野）

東京書籍（東書）

教育出版（教出）

帝国書院（帝国）

日本文教出版（日文）

教科用図書研究資料

教科（社会）種目（地理的分野）

発行者の番号・略称	使用学年	書名	著者
2 東書	1・2	新編 新しい社会 地理	島津 弘 高橋 慎一郎 谷口 将紀 ほかに118名

上記の教科用図書の特徴は下記のとおりである。

1 内容の特徴・表現	該当するページ
<p>① 基礎的・基本的な知識及び技能の確実な定着を図るために内容が充実しているか。</p> <p>○ 資料の読み取り方や扱い方など、学習を進める上で必要な基礎的・基本的な技能を身に付けるための「スキル・アップ」が豊富に設定されている。</p>	P. 15、25
<p>② 知識及び技能を活用し、自ら考え、判断し、表現する力を育むために内容が充実しているか。</p> <p>○ 各ページの下部に「チェック&トライ」が示されており、学習課題の解決に向け、生徒の考えが深まるように工夫されている。</p>	P. 86～87
<p>③ 主体的に学習に取り組む態度を養うとともに、補充的な学習や発展的な学習、家庭での自主的な学習が促される内容が充実しているか。</p> <p>○ 「もっと知りたい」や「未来にアクセス」のコラムでは、生徒が学習内容を深めたり、今日的な課題について考えたりすることができるように工夫されている。</p>	P. 11、39
<p>④ 言語能力や情報活用能力、問題発見・解決能力を育成する活動の内容が充実しているか。</p> <p>○ 各章末のまとめに「探究課題を解決しよう」が設けられており、文章の書き出しと文末表現が予め記されていることで、生徒の言語能力を育成する配慮がなされている。</p>	P. 139、243
<p>⑤ 我が国や郷土の伝統・文化について理解を深め、尊重する態度を育てるとともに、他国を尊重し、国際社会の平和と発展に寄与する態度を養うことができる内容が充実しているか。</p> <p>○ 世界の諸地域の学習では、各州の導入でその州を概観できる資料が示されている。また、「SDGsから『地球的課題』を考えよう」が提示されており、世界の諸地域の学習で生徒がSDGsを意識することができるような内容構成となっている。</p>	P. 59 P. 78～79
<p>2 構成・配列及び分量、その他使用上の便宜等</p> <p>内容が系統的に構成され、学習を効果的に進めるために適切な配列であり、全体の分量及びその配分や表記が指導上適切であるか。また、目次、索引、凡例、諸表その他使用上の便宜について、よく考慮されているか。</p> <p>○ 世界の州区分や日本の地方区分が色分けして示されており、理解がしやすくなっている。また、小学校の学習内容との関連が示されており、生徒が既習事項との系統を意識できるような内容構成となっている。</p>	P. 11、31、34

教科用図書研究資料

教科（社会）種目（地理的分野）

発行者の番号・略称	使用学年	書名	著作者
17 教出	1・2	中学社会 地理 地域にまなぶ	竹内裕一 ほか35名

上記の教科用図書の特徴は下記のとおりである。

1 内容の特徴・表現	該当するページ
<p>① 基礎的・基本的な知識及び技能の確実な定着を図るために内容が充実しているか。</p> <p>○ 世界の温帯地域の学習では、同じ温帯の国々と日本について、地図や資料で比較しながら紹介されていることで、生徒が気候分布の資料を読み取りやすくなっている。</p>	P. 32～33
<p>② 知識及び技能を活用し、自ら考え、判断し、表現する力を育むために内容が充実しているか。</p> <p>○ 各単元の下部「関連」において、既習事項や該当ページを示すことで、生徒が自分で考えようとする態度を育成し、課題について自ら判断し、表現することができるように配慮されている。</p>	P. 119
<p>③ 主体的に学習に取り組む態度を養うとともに、補充的な学習や発展的な学習、家庭での自主的な学習が促される内容が充実しているか。</p> <p>○ 学習に関連したコラム「地理の窓」では、生徒が興味・関心を広げ、発展的な学習や自主的な学習に取り組めるような内容が示されている。</p>	P. 9、15
<p>④ 言語能力や情報活用能力、問題発見・解決能力を育成する活動の内容が充実しているか。</p> <p>○ 「地理にアプローチ」では小学校までの学習を振り返ったり、地図帳の使い方を確認したりできるようになっており、生徒が地図やグラフを進んで活用できるような構成となっている。</p>	P. 2～3
<p>⑤ 我が国や郷土の伝統・文化について理解を深め、尊重する態度を育てるとともに、他国を尊重し、国際社会の平和と発展に寄与する態度を養うことができる内容が充実しているか。</p> <p>○ 日本と世界の人口の変化、構成が分かる図やグラフが多数掲載されており、世界が抱える人口問題について考えることを通して、これからの日本社会の在り方を考えることができる内容となっている。</p>	P. 160～161
<p>2 構成・配列及び分量、その他使用上の便宜等</p> <p>内容が系統的に構成され、学習を効果的に進めるために適切な配列であり、全体の分量及びその配分や表記が指導上適切であるか。また、目次、索引、凡例、諸表その他使用上の便宜について、よく考慮されているか。</p> <p>○ 多種多様な資料・グラフ・地図が掲載されており、「地図を活用しよう②」の折り込みページには、宇宙からとらえた日本列島が示されていることで、効果的に学習が進められるようになっている。</p>	P. 128～129

発行者の番号・略称	使用学年	書名	著者
46 帝国	1・2	社会科 中学生の地理 世界の姿と日本の国土	加賀美 雅弘 ほか 24 名

上記の教科用図書の特徴は下記のとおりである。

1 内容の特徴・表現	該当するページ
<p>① 基礎的・基本的な知識及び技能の確実な定着を図るために内容が充実しているか。</p> <p>○ 「技能をみがく」では、地理的分野の学習を進めていく上で求められる写真の読み取り方や地形図の使い方などの技能が 21 のテーマで取り上げられており、地理学習の基礎・基本の確実な定着につながる工夫がなされている。</p>	P. 27、130～133
<p>② 知識及び技能を活用し、自ら考え、判断し、表現する力を育むために内容が充実しているか。</p> <p>○ 地理的な見方・考え方を働かせて考えをまとめられるように、地図と事象を結び付けた資料を基に、章末の「学習を振り返ろう」で学んだことを振り返ることができるようになっている。</p>	P. 180～181 174～175
<p>③ 主体的に学習に取り組む態度を養うとともに、補充的な学習や発展的な学習、家庭での自主的な学習が促される内容が充実しているか。</p> <p>○ 地域の特色を捉えた写真や、生徒の疑問を喚起する写真が数多く取り上げられており、生徒の学習意欲を高める工夫がなされている。特に「地理プラス」では、学習内容に関連した事例が紹介されていることで、生徒の自主的な学習が促されている。</p>	P. 23、193、207
<p>④ 言語能力や情報活用能力、問題発見・解決能力を育成する活動の内容が充実しているか。</p> <p>○ 巻頭ページに思考ツール例や活用方法が一覧にまとめられていることで、生徒が考えを整理する際に活用できるようになっている。また、各節末の「節の振り返り」では学習内容を振り返り、まとめることで情報活用能力が身に付く工夫がなされている。</p>	巻頭 9 P. 89～90
<p>⑤ 我が国や郷土の伝統・文化について理解を深め、尊重する態度を育てるとともに、他国を尊重し、国際社会の平和と発展に寄与する態度を養うことができる内容が充実しているか。</p> <p>○ 「未来に向けて」では、学習内容に関連したコラムが掲載されており、生徒が SDGs の視点から国際社会の平和や環境問題、日本の農業の未来や災害復興などについて考えることができるようになっており、社会に寄与する態度を養う工夫がなされている。</p>	P. 67、156 161、264
<p>2 構成・配列及び分量、その他使用上の便宜等</p> <p>内容が系統的に構成され、学習を効果的に進めるために適切な配列であり、全体の分量及びその配分や表記が指導上適切であるか。また、目次、索引、凡例、諸表その他使用上の便宜について、よく考慮されているか。</p> <p>○ 主題図やグラフの読み取り方が解説されているとともに二次元コードを読み取ることで主題図の表示切替ができるようになっている。また、「地図帳活用」が随所に示されており、生徒が学習を効果的に進められるようになっている。</p>	P. 29、96

教科用図書研究資料

教科（社会）種目（地理的分野）

発行者の番号・略称	使用学年	書名	著者
116 日文	1・2	中学社会 地理的分野	水内 俊雄 ほか87名

上記の教科用図書の特徴は下記のとおりである。

1 内容の特徴・表現	該当するページ
<p>① 基礎的・基本的な知識及び技能の確実な定着を図るために内容が充実しているか。</p> <p>○ 「学習課題」が明確に示されているとともに、課題解決の手がかりとなる「見方・考え方」が提示されていることで、生徒の知識及び技能の定着が図られている。</p>	P. 48
<p>② 知識及び技能を活用し、自ら考え、判断し、表現する力を育むために内容が充実しているか。</p> <p>○ 巻末の「まとめとふり返し」では、段階的に学習内容を振り返ったり、整理したりすることで、生徒が既習事項を活用できるような展開となっている。</p>	P. 184～185
<p>③ 主体的に学習に取り組む態度を養うとともに、補充的な学習や発展的な学習、家庭での自主的な学習が促される内容が充実しているか。</p> <p>○ 各章の導入では、生徒の興味・関心を引き出す写真や資料が多数掲載されているとともに、「トライ」や「クイズ」が示されていることで、主体的に取り組めるように配慮されている。</p>	P. 2～3 144～145
<p>④ 言語能力や情報活用能力、問題発見・解決能力を育成する活動の内容が充実しているか。</p> <p>○ 「節の問いを立てよう」では、生徒が気付いたことを出し合ったり、書き込んだりすることで、言語能力の育成が図られている。</p>	P. 123、207
<p>⑤ 我が国や郷土の伝統・文化について理解を深め、尊重する態度を育てるとともに、他国を尊重し、国際社会の平和と発展に寄与する態度を養うことができる内容が充実しているか。</p> <p>○ 地域を支える人々や伝統文化を守る人々へのインタビュー記事が紹介されていることで、生徒が自国への愛着や誇りを感じられるように工夫されている。</p>	P. 258
<p>2 構成・配列及び分量、その他使用上の便宜等</p> <p>内容が系統的に構成され、学習を効果的に進めるために適切な配列であり、全体の分量及びその配分や表記が指導上適切であるか。また、目次、索引、凡例、諸表その他使用上の便宜について、よく考慮されているか。</p> <p>○ 巻末に「世界の国別資料」、「日本の県別資料」が掲載されており、生徒がグローバルな視点で面積や人口について対比したり、資料を活用したりできるように工夫されている。</p>	P. 294～296

教科（社会） 種目（歴史的分野）

東京書籍（東書）

教育出版（教出）

帝国書院（帝国）

山川出版社（山川）

日本文教出版（日文）

自由社（自由社）

育鵬社（育鵬社）

学び舎（学び舎）

令和書籍（令書）

教科用図書研究資料

教科（社会）種目（歴史的分野）

発行者の番号・略称	使用学年	書名	著者
2 東書	1-3	新編 新しい社会 歴史	高橋 慎一朗 島津 弘 谷口 将紀 ほかに118名

上記の教科用図書の特徴は下記のとおりである。

1 内容の特徴・表現	該当するページ
<p>① 基礎的・基本的な知識及び技能の確実な定着を図るために内容が充実しているか。</p> <p>○ 「まとめの活動」では、生徒が様々な思考ツールを使いながら節の問いを解決した後に章のまとめを行う構成にし、段階的に知識や概念を整理することで基礎的・基本的な知識の定着を図ることができるように工夫されている。</p>	P. 60～63 94～97
<p>② 知識及び技能を活用し、自ら考え、判断し、表現する力を育むために内容が充実しているか。</p> <p>○ 一単位時間分の見開きページに学習課題とともに「チェック」や「トライ」を設けることで、生徒が社会的な見方・考え方を意識するとともに、学習内容を整理しながら学習課題の解決に向けて思考・判断・表現を促す内容構成となっている。</p>	P. 108～109
<p>③ 主体的に学習に取り組む態度を養うとともに、補充的な学習や発展的な学習、家庭での自主的な学習が促される内容が充実しているか。</p> <p>○ 単元の導入には、「探究課題」や「探究のステップ」が示されているとともに、キャラクターの吹き出しが各節の課題解決に向けての着眼点となるように提示されており、主体的な探究へとつながるように工夫されている。</p>	P. 99
<p>④ 言語能力や情報活用能力、問題発見・解決能力を育成する活動の内容が充実しているか。</p> <p>○ 「地域の歴史を調べよう」では、身近な地域の歴史について、生徒たちが調査する様子や方法などが例示されており、生徒の言語能力や情報活用能力の育成が図られている。</p>	P. 138～139
<p>⑤ 我が国や郷土の伝統・文化について理解を深め、尊重する態度を育てるとともに、他国を尊重し、国際社会の平和と発展に寄与する態度を養うことができる内容が充実しているか。</p> <p>○ 「もっと知りたい」の特設ページでは、現代に受け継がれる日本の伝統文化が写真や解説とともに紹介されており、生徒が学習内容と関連させることで自国の文化を理解することができるようになっている。</p>	P. 58～59 86～87 120～121
<p>2 構成・配列及び分量、その他使用上の便宜等</p> <p>内容が系統的に構成され、学習を効果的に進めるために適切な配列であり、全体の分量及びその配分や表記が指導上適切であるか。また、目次、索引、凡例、諸表その他使用上の便宜について、よく考慮されているか。</p> <p>○ 生徒が学習の見通しをもちやすい見開きページとなっているとともに、本文の文章量をそろえたり、掲載資料と二次元コードの位置を統一したりすることで、学習を効果的に進められるような紙面構成となっている。</p>	P. 160～161

教科用図書研究資料

教科（社会）種目（歴史的分野）

発行者の番号・略称	使用学年	書名	著作者
17 教出	1 - 3	中学社会 歴史 未来をひらく	久留島 典子 ほか 36 名

上記の教科用図書の特徴は下記のとおりである。

1 内容の特徴・表現	該当するページ
<p>① 基礎的・基本的な知識及び技能の確実な定着を図るために内容が充実しているか。</p> <p>○ 「歴史の技」では、様々な資料の活用方法や手順が示されており、さらに二次元コードの動画でより詳しいポイントを見ることで、基礎的・基本的な知識及び技能が習得できるように工夫されている。</p>	P. 13、25
<p>② 知識及び技能を活用し、自ら考え、判断し、表現する力を育むために内容が充実しているか。</p> <p>○ 見開きページごとに生徒の興味・関心を高める象徴的なタイトルが掲載されており、問題解決の見通しがもてるようになっている。また、「表現」に対話の視点が示されており、知識や技能の活用につながっている。</p>	P. 74～75
<p>③ 主体的に学習に取り組む態度を養うとともに、補充的な学習や発展的な学習、家庭での自主的な学習が促される内容が充実しているか。</p> <p>○ 各章の導入ページでは、当時の人々の暮らしの様子が分かる資料が見開きで提示されており、生徒が「LOOK！」の問いについて考えることで、章の見通しをもって主体的に学習に取り組めるようになっている。</p>	P. 252～253
<p>④ 言語能力や情報活用能力、問題発見・解決能力を育成する活動の内容が充実しているか。</p> <p>○ 学習した内容について、「歴史を探ろう」や「歴史学習の終わりに」のコーナーを設定することで、現代的な諸課題、特にSDGsの視点から歴史的事象を捉え直し、自ら問題を発見し解決していく態度を育成するための内容が充実している。</p>	P. 138～139 287～291
<p>⑤ 我が国や郷土の伝統・文化について理解を深め、尊重する態度を育てるとともに、他国を尊重し、国際社会の平和と発展に寄与する態度を養うことができる内容が充実しているか。</p> <p>○ 表見返しでは、現代に受け継がれている伝統文化が紹介されているとともに、教科書内に掲載されている国宝にマークが付けられていることで、生徒が自国の文化を守っていかうとする気持ちを育てられるようにしている。</p>	表見返し P. 129
<p>2 構成・配列及び分量、その他使用上の便宜等</p> <p>内容が系統的に構成され、学習を効果的に進めるために適切な配列であり、全体の分量及びその配分や表記が指導上適切であるか。また、目次、索引、凡例、諸表その他使用上の便宜について、よく考慮されているか。</p> <p>○ 巻末の年表は折り込み見開きで歴史の大きな流れを一覧することができるようになっており、日本と世界の出来事と現代までの時間的な距離を生徒が捉えやすいような工夫がなされている。</p>	巻末 2～3

教科用図書研究資料

教科（社会）種目（歴史的分野）

発行者の番号・略称	使用学年	書名	著作者
46 帝国	1 - 3	社会科 中学生の歴史 日本の歩みと世界の動き	黒田 日出男 ほか 16 名

上記の教科用図書の特徴は下記のとおりである。

1 内容の特徴・表現	該当するページ
<p>① 基礎的・基本的な知識及び技能の確実な定着を図るために内容が充実しているか。</p> <p>○ 「タイムトラベル」では生徒が時代のイメージをイラストで視覚的に捉えられるようになっており、「次の場面を探してみよう！」を手掛かりに考えていくことで事前学習となり、基礎的・基本的な知識の定着が図れるようになっている。</p>	P. 26～27
<p>② 知識及び技能を活用し、自ら考え、判断し、表現する力を育むために内容が充実しているか。</p> <p>○ 毎時間の学習課題とともに「節の問い」が掲載されていることで、生徒が本時の学習課題と合わせて問いを追求し、単元全体の課題解決に向けて、探究活動ができるような内容構成となっている。</p>	P. 188～189
<p>③ 主体的に学習に取り組む態度を養うとともに、補充的な学習や発展的な学習、家庭での自主的な学習が促される内容が充実しているか。</p> <p>○ 「世界とのつながりを考えよう イラスト編・地図編」では、同時代の世界の出来事や文化を地図上に示すことで生徒が日本と世界のつながりを実感し、主体的に学びを深めることができるようになっている。</p>	P. 44～45 50～51
<p>④ 言語能力や情報活用能力、問題発見・解決能力を育成する活動の内容が充実しているか。</p> <p>○ 「アクティブ歴史」では、生徒が三つのステップで課題に取り組むことで、他者と対話したり、自分の言葉で表現したりする力が付くような展開となっている。</p>	P. 76～78
<p>⑤ 我が国や郷土の伝統・文化について理解を深め、尊重する態度を育てるとともに、他国を尊重し、国際社会の平和と発展に寄与する態度を養うことができる内容が充実しているか。</p> <p>○ 「歴史を探ろう」では、各時代の人々の暮らしや産業などが資料とともに紹介されており、生徒が今日に至るまでの日本の発展や諸課題について理解できるような内容となっている。</p>	P. 154～155 268～269
<p>2 構成・配列及び分量、その他使用上の便宜等</p> <p>内容が系統的に構成され、学習を効果的に進めるために適切な配列であり、全体の分量及びその配分や表記が指導上適切であるか。また、目次、索引、凡例、諸表その他使用上の便宜について、よく考慮されているか。</p> <p>○ 各章の導入ページには、生徒が小学校の学習内容を振り返ることができるように年表やイラストが掲載されている。</p>	P. 15、63

教科用図書研究資料

教科（社会）種目（歴史的分野）

発行者の番号・略称	使用学年	書名	著者
81 山川	1 - 3	中学歴史 日本と世界 改訂版	橋場 弦 桜井 栄治 ほか 21 名

上記の教科用図書の特徴は下記のとおりである。

1 内容の特徴・表現	該当するページ
<p>① 基礎的・基本的な知識及び技能の確実な定着を図るために内容が充実しているか。</p> <p>○ 意味を捉えにくい用語や概念について、「用語解説」で説明されており、生徒の基礎的・基本的な知識の定着が図られている。</p>	P. 109、188
<p>② 知識及び技能を活用し、自ら考え、判断し、表現する力を育むために内容が充実しているか。</p> <p>○ 見開きページの中に、本時の学習課題を提示するとともに、その解決に向かうことにつながる発問を「Q」で位置付けることにより、学習した内容を活用しながら様々な視点で思考し、表現する力を育む内容構成となっている。</p>	P. 124～125
<p>③ 主体的に学習に取り組む態度を養うとともに、補充的な学習や発展的な学習、家庭での自主的な学習が促される内容が充実しているか。</p> <p>○ 「身近な地域を調べよう」では、教科書で学ぶ大きな歴史に対し、身近な地域の小さな歴史に着目し、調査の順序やレポートのまとめ方などが示されている。</p>	P. 8～13
<p>④ 言語能力や情報活用能力、問題発見・解決能力を育成する活動の内容が充実しているか。</p> <p>○ 各章の導入に日本と世界の年表が関連写真とともに掲載されており、生徒が歴史的なつながりを視覚的に捉えられるように工夫されている。</p>	P. 102～103
<p>⑤ 我が国や郷土の伝統・文化について理解を深め、尊重する態度を育てるとともに、他国を尊重し、国際社会の平和と発展に寄与する態度を養うことができる内容が充実しているか。</p> <p>○ 「地域からのアプローチ」では、地域の歴史や文化財に焦点を当てることで、生徒が日本の伝統文化を守り、受け継いでいこうとする態度を育てられるような内容となっている。</p>	P. 46～47 68～69
<p>2 構成・配列及び分量、その他使用上の便宜等</p> <p>内容が系統的に構成され、学習を効果的に進めるために適切な配列であり、全体の分量及びその配分や表記が指導上適切であるか。また、目次、索引、凡例、諸表その他使用上の便宜について、よく考慮されているか。</p> <p>○ 各章の「まとめ」のページでは、章のはじめに提示された課題について学んできたことを自分の言葉でまとめられるように、直接書き込むことができるスペースが十分に確保されている構成となっている。</p>	P. 62、100～101 154、210～211

教科用図書研究資料

教科（社会）種目（歴史的分野）

発行者の番号・略称	使用学年	書名	著作者
116 日文	1 - 3	中学社会 歴史的分野	吉川 真司 ほか81名

上記の教科用図書の特徴は下記のとおりである。

1 内容の特徴・表現	該当するページ
<p>① 基礎的・基本的な知識及び技能の確実な定着を図るために内容が充実しているか。</p> <p>○ 「まとめとふり返り」では年表と地図を対応させることで、その時代で学んだことを時間軸と空間軸の両面で確認でき、生徒が知識を整理した上で、定着させることができるようになっている。</p>	P. 62
<p>② 知識及び技能を活用し、自ら考え、判断し、表現する力を育むために内容が充実しているか。</p> <p>○ 教科書の導入で「歴史的な見方・考え方」について解説されているとともに、一単位の時間の授業ごとに学習課題が設定されており、どのような「見方・考え方」を働かせるのかが明記されていることで、生徒の思考の深まりを促すことにつながっている。</p>	P. 10、96
<p>③ 主体的に学習に取り組む態度を養うとともに、補充的な学習や発展的な学習、家庭での自主的な学習が促される内容が充実しているか。</p> <p>○ 「歴史を掘り下げる」では、学習内容と関連したテーマでコラムと資料が掲載されており、生徒が発展的な学習に活用できるように工夫されている。</p>	P. 234～235
<p>④ 言語能力や情報活用能力、問題発見・解決能力を育成する活動の内容が充実しているか。</p> <p>○ 「チャレンジ歴史」のコーナーでは、生徒が興味をもって学習できる題材が取り上げられているとともに、資料から読み取ったことを活用していく学習活動が設定されており、話し合いや記述を通して学習を深められるような内容構成となっている。</p>	P. 210～211
<p>⑤ 我が国や郷土の伝統・文化について理解を深め、尊重する態度を育てるとともに、他国を尊重し、国際社会の平和と発展に寄与する態度を養うことができる内容が充実しているか。</p> <p>○ 巻末の歴史年表では、日本と世界の出来事に加え、「外国とのつながり」が示されていることで、生徒の国際社会の平和と発展を願う心情を育てられるように工夫されている。</p>	巻末
<p>2 構成・配列及び分量、その他使用上の便宜等</p> <p>内容が系統的に構成され、学習を効果的に進めるために適切な配列であり、全体の分量及びその配分や表記が指導上適切であるか。また、目次、索引、凡例、諸表その他使用上の便宜について、よく考慮されているか。</p> <p>○ 学習内容に対応した小年表が掲載されており、生徒が事象の時系列を整理して捉えることができるように配置されている。</p>	P. 25

教科用図書研究資料

教科（社会）種目（歴史的分野）

発行者の番号・略称	使用学年	書名	著作者
225 自由社	1 - 3	新しい歴史教科書	藤岡 信勝 ほか11名

上記の教科用図書の特徴は下記のとおりである。

1 内容の特徴・表現	該当するページ
<p>① 基礎的・基本的な知識及び技能の確実な定着を図るために内容が充実しているか。</p> <p>○ 各章末の「復習問題のページ」では、一問一答や地図を用いた基本問題が掲載されており、生徒の知識の定着が図れるように工夫されている。</p>	P. 66、102
<p>② 知識及び技能を活用し、自ら考え、判断し、表現する力を育むために内容が充実しているか。</p> <p>○ 各章末の「時代の特徴を考えるページ」では、それぞれの問題についての生徒の意見が示されていることで、その意見を踏まえて自分の考えがもてるようになっており、様々な時代の特色について学びを深められるように工夫されている。</p>	P. 147
<p>③ 主体的に学習に取り組む態度を養うとともに、補充的な学習や発展的な学習、家庭での自主的な学習が促される内容が充実しているか。</p> <p>○ 各章の「調べ学習のページ」では、今までの学びについて新たな課題をもって調べたり、調べたことをまとめたりするための豊富な事例が掲載されており、生徒が主体的に調べ、まとめようとする態度の育成につながるように工夫されている。</p>	P. 64～65
<p>④ 言語能力や情報活用能力、問題発見・解決能力を育成する活動の内容が充実しているか。</p> <p>○ 「人物を通して時代をとらえる」では、生徒が「人物カード」や「人物伝記」を作る活動に取り組むことで、言語能力を高められるように工夫されている。</p>	P. 16～18
<p>⑤ 我が国や郷土の伝統・文化について理解を深め、尊重する態度を育てるとともに、他国を尊重し、国際社会の平和と発展に寄与する態度を養うことができる内容が充実しているか。</p> <p>○ 「もっと知りたいコラム」や「外の目から見た日本」という特設ページでは、和の文化や譲り合いの精神が古来の伝統であることや、近代における我が国の国際社会への取組が生徒の自国への誇りが高まるように紹介されている。</p>	P. 40～41 248～249
<p>2 構成・配列及び分量、その他使用上の便宜等</p> <p>内容が系統的に構成され、学習を効果的に進めるために適切な配列であり、全体の分量及びその配分や表記が指導上適切であるか。また、目次、索引、凡例、諸表その他使用上の便宜について、よく考慮されているか。</p> <p>○ 各章末に「対話とまとめ図のページ」が設けられており、生徒がキャラクターのやり取りやまとめ図を基に学習内容を復習できるとともに、次の章で学ぶ内容への展開を大きくつかめるようになっている。</p>	P. 104～105

教科用図書研究資料

教科（社会）種目（歴史的分野）

発行者の番号・略称	使用学年	書名	著作者
227 育鵬社	1 - 3	新しい日本の歴史	伊藤 隆 ほか33名

上記の教科用図書の特徴は下記のとおりである。

1 内容の特徴・表現	該当するページ
<p>① 基礎的・基本的な知識及び技能の確実な定着を図るために内容が充実しているか。</p> <p>○ 「歴史絵巻」では、その章で学習する時代に起こった出来事や活躍した人物などを年代順に掲載することで、生徒が小学校で得た知識や概念を確認した上で、中学校での学習に円滑に取り組めるように工夫されている。</p>	P. 24～25
<p>② 知識及び技能を活用し、自ら考え、判断し、表現する力を育むために内容が充実しているか。</p> <p>○ 「見方・考え方」では、生徒が資料を基に他の時代と比較し、考察する視点が示されており、既習事項を活用する力が身に付くように工夫されている。</p>	P. 73
<p>③ 主体的に学習に取り組む態度を養うとともに、補充的な学習や発展的な学習、家庭での自主的な学習が促される内容が充実しているか。</p> <p>○ 「地域の歴史を調べてみよう」では、資料を活用して、生徒自身が調査した内容をまとめ、表現する活動が取り上げられており、まとめの方法として歴史新聞を挙げ、自主的に取り組めるように説明されている。</p>	P. 20～23 280～281
<p>④ 言語能力や情報活用能力、問題発見・解決能力を育成する活動の内容が充実しているか。</p> <p>○ 「資料活用」では、掲載されている資料を生徒がさらに詳しく調べたり読み取ったりできるように工夫されていることで、情報活用能力を育成できるようになっている。</p>	P. 229
<p>⑤ 我が国や郷土の伝統・文化について理解を深め、尊重する態度を育てるとともに、他国を尊重し、国際社会の平和と発展に寄与する態度を養うことができる内容が充実しているか。</p> <p>○ 巻頭で各時代の文化財の美しさを紹介するとともに、「歴史ズームイン」で日本人の宗教観を紹介したり、「人物クローズアップ」では国際的に活躍した人物を紹介したりすることで、国際社会における日本の役割を考えることができるように工夫されている。</p>	巻頭①～② P. 44、117
<p>2 構成・配列及び分量、その他使用上の便宜等</p> <p>内容が系統的に構成され、学習を効果的に進めるために適切な配列であり、全体の分量及びその配分や表記が指導上適切であるか。また、目次、索引、凡例、諸表その他使用上の便宜について、よく考慮されているか。</p> <p>○ 巻頭と巻末には、学習内容に関連する資料の写真と掲載ページが付されていることで、生徒が効果的に学習を進められるようになっている。</p>	巻頭①～② 巻末②～⑤

教科用図書研究資料

教科（社会）種目（歴史的分野）

発行者の番号・略称	使用学年	書名	著作者
229 学び舎	1 - 3	ともに学ぶ人間の歴史	安井 俊夫 ほか 22 名

上記の教科用図書の特徴は下記のとおりである。

1 内容の特徴・表現	該当するページ
<p>① 基礎的・基本的な知識及び技能の確実な定着を図るために内容が充実しているか。</p> <p>○ 各章末の「学習のまとめ」では、精選された内容と見開きページで、知識や技能の定着を図る工夫がなされている。</p>	P. 84～85
<p>② 知識及び技能を活用し、自ら考え、判断し、表現する力を育むために内容が充実しているか。</p> <p>○ 見開きページごとに本時で学ぶ内容を端的に象徴するタイトルと問いを掲載することで、生徒が学んだことを関連付けながら考えたり、判断したりしやすい内容となっている。</p>	P. 130～131
<p>③ 主体的に学習に取り組む態度を養うとともに、補充的な学習や発展的な学習、家庭での自主的な学習が促される内容が充実しているか。</p> <p>○ 「歴史を体験する」では、体験活動の事例を基に、生徒が当時の人々の生活を想像することができるとともに、前の時代と比較する発問も示されていることで、その時代の特徴について話し合ったり、考えを深めたりすることができるように工夫されている。</p>	P. 34～35 158～159
<p>④ 言語能力や情報活用能力、問題発見・解決能力を育成する活動の内容が充実しているか。</p> <p>○ 「歴史を体験する」にある「対話・討論にチャレンジ」では、歴史の題材を基に感じたこと、思ったことを表現し議論する活動を紹介することで、生徒の多面的・多角的な言語活動を促す内容構成となっている。</p>	P. 178～179
<p>⑤ 我が国や郷土の伝統・文化について理解を深め、尊重する態度を育てるとともに、他国を尊重し、国際社会の平和と発展に寄与する態度を養うことができる内容が充実しているか。</p> <p>○ 富士山や筑波山にまつわる神話を取り上げるなど、古代の文化が現代に伝えられていることが紹介されている。また、章の導入の世界地図では、我が国と他国の歴史的なつながりに目が向くように配慮されている。</p>	P. 10～11、45
<p>2 構成・配列及び分量、その他使用上の便宜等</p> <p>内容が系統的に構成され、学習を効果的に進めるために適切な配列であり、全体の分量及びその配分や表記が指導上適切であるか。また、目次、索引、凡例、諸表その他使用上の便宜について、よく考慮されているか。</p> <p>○ A4版サイズでゆとりをもった配列である。また、巻末の年表中に政府のしくみ図や系図、写真などを配置することで、生徒が学習内容と時代区分を捉えられる工夫がなされている。</p>	P. 282～293

教科用図書研究資料

教科（社会）種目（歴史的分野）

発行者の番号・略称	使用学年	書名	著者
236 令書	1 - 3	国史教科書 第7版	竹田 恒泰 岡本 晟良

上記の教科用図書の特徴は下記のとおりである。

1 内容の特徴・表現	該当するページ
<p>① 基礎的・基本的な知識及び技能の確実な定着を図るために内容が充実しているか。</p> <p>○ 重要語句である太字の用語には、全てふりがなが振られており、生徒の基礎的・基本的な知識の定着がしやすいように工夫されている。</p>	P. 19
<p>② 知識及び技能を活用し、自ら考え、判断し、表現する力を育むために内容が充実しているか。</p> <p>○ 各章の導入において、それぞれの時代の「政治」「文化」「外交」「産業」の観点から課題が提示され、生徒が時代の特色をつかむための見通しをもって毎時間の学習に取り組めるようになっている。</p>	P. 120
<p>③ 主体的に学習に取り組む態度を養うとともに、補充的な学習や発展的な学習、家庭での自主的な学習が促される内容が充実しているか。</p> <p>○ 各章末では、導入で提示された課題に対応して、その時代の特色を「政治」「文化」「外交」「産業」でまとめる問題が設けられ、生徒が自主的に学習を振り返ることができるように工夫されている。</p>	P. 118、182
<p>④ 言語能力や情報活用能力、問題発見・解決能力を育成する活動の内容が充実しているか。</p> <p>○ 「文化遺産を調べに行こう」や「身近な歴史を年表にまとめよう」などの特設ページで、生徒が自ら課題をもって調べたり、多様な言語活動によって表現したりする活動の充実が図られている。</p>	P. 175～177
<p>⑤ 我が国や郷土の伝統・文化について理解を深め、尊重する態度を育てるとともに、他国を尊重し、国際社会の平和と発展に寄与する態度を養うことができる内容が充実しているか。</p> <p>○ 巻末で各時代の文化財や美術品の美しさを紹介するとともに、『古事記』にある神話から、我が国の成り立ちについての考え方が解説されている。また、コラム欄で米国オバマ大統領の広島訪問を詳しく紹介し、生徒が平和の尊さについて考えることができるように配慮されている。</p>	P. 19～21 451～453 巻末
<p>2 構成・配列及び分量、その他使用上の便宜等</p> <p>内容が系統的に構成され、学習を効果的に進めるために適切な配列であり、全体の分量及びその配分や表記が指導上適切であるか。また、目次、索引、凡例、諸表その他使用上の便宜について、よく考慮されているか。</p> <p>○ 重要語句や関連事項などの注釈が同じページの余白部分に掲載されており、生徒が語句の意味を確認できるように配慮されている。</p>	P. 20～21

教科（社会）
種目（公民的分野）

東京書籍（東書）

教育出版（教出）

帝国書院（帝国）

日本文教出版（日文）

自由社（自由社）

育鵬社（育鵬社）

教科用図書研究資料

教科（社会）種目（公民的分野）

発行者の番号・略称	使用学年	書名	著者
2 東書	3	新編 新しい社会 公民	谷口将紀 島津弘 高橋慎一郎 ほか 118 名

上記の教科用図書の特徴は下記のとおりである。

1 内容の特徴・表現	該当するページ
<p>① 基礎的・基本的な知識及び技能の確実な定着を図るために内容が充実しているか。</p> <p>○ 各単位時間において、「学習課題」に対応する「チェック&トライ」が設定されるとともに、「みんなでチャレンジ」では、対話的な活動で学びを深められるようにするなど、基礎的・基本的な知識及び技能の定着を図ることができるようになっている。</p>	P. 146～147
<p>② 知識及び技能を活用し、自ら考え、判断し、表現する力を育むために内容が充実しているか。</p> <p>○ 「深めよう」では、「ステップチャート」などの様々な思考ツールを用いて既習事項を整理することで、学んだことを活用し、自ら考え、判断し、表現する力を育むことができるように工夫されている。</p>	P. 124～125
<p>③ 主体的に学習に取り組む態度を養うとともに、補充的な学習や発展的な学習、家庭での自主的な学習が促される内容が充実しているか。</p> <p>○ 「スキル・アップ」では、身近で具体的な事例について生徒が説明したり、話し合ったりすることができるようになっている。さらに、二次元コードを読み取ることで、シミュレーションや演習問題に取り組みやすい展開となっている。</p>	P. 82～83
<p>④ 言語能力や情報活用能力、問題発見・解決能力を育成する活動の内容が充実しているか。</p> <p>○ 章ごとの「まとめの活動」では、段階的に「確かめよう」「ふり返ろう」「深めよう」「探究課題を解決しよう」という構成になっており、生徒自身の言葉で課題の解決に取り組むことができる工夫が図られている。</p>	P. 70～73
<p>⑤ 我が国や郷土の伝統・文化について理解を深め、尊重する態度を育てるとともに、他国を尊重し、国際社会の平和と発展に寄与する態度を養うことができる内容が充実しているか。</p> <p>○ 「もっと知りたい」では、国際問題を見開きで取り上げることで、生徒が世界の平和と安全を確保することの必要性を考えたり、歴史的背景について学んだりすることができるような内容となっている。</p>	P. 214～215
<p>2 構成・配列及び分量、その他使用上の便宜等</p> <p>内容が系統的に構成され、学習を効果的に進めるために適切な配列であり、全体の分量及びその配分や表記が指導上適切であるか。また、目次、索引、凡例、諸表その他使用上の便宜について、よく考慮されているか。</p> <p>○ 資料掲載部分の背景色を変えて本文部分との区別を明確にしたり、本文や二次元コードを定位置に配置したりすることで、生徒が学習に取り組むやすい紙面構成となっている。</p>	P. 150～151

教科用図書研究資料

教科（社会）種目（公民的分野）

発行者の番号・略称	使用学年	書名	著作者
17 教出	3	中学社会 公民 ともに生きる	成田 喜一郎 ほか 35 名

上記の教科用図書の特徴は下記のとおりである。

1 内容の特徴・表現	該当するページ
<p>① 基礎的・基本的な知識及び技能の確実な定着を図るために内容が充実しているか。</p> <p>○ 「学習課題」が分かりやすい言葉で明示されていることで、生徒が学習の見通しをもてるように配慮されているとともに、「確認!」「表現!」では、生徒の学習内容の定着や既習事項の活用が促されるような内容となっている。</p>	P. 20～21
<p>② 知識及び技能を活用し、自ら考え、判断し、表現する力を育むために内容が充実しているか。</p> <p>○ 「THINK!」では、図やグラフなどの多様な資料が掲載されており、問いをヒントに資料を読み取ったり、活用したりできるような構成となっている。</p>	P. 63
<p>③ 主体的に学習に取り組む態度を養うとともに、補足的な学習や発展的な学習、家庭での自主的な学習が促される内容が充実しているか。</p> <p>○ 「公民の窓」では、学習内容を掘り下げたコラムが紹介されており、生徒の興味・関心を高めたり、補足的な学習や自主的な学習に取り組む意欲を引き出したりできるような内容となっている。</p>	P. 29
<p>④ 言語能力や情報活用能力、問題発見・解決能力を育成する活動の内容が充実しているか。</p> <p>○ 「TRY!」では、生徒の社会参画を促すことをねらいとした多様な活動が設定されており、課題解決に向け、考察を深め、表現する力を身に付けられるような学習展開となっている。</p>	P. 35
<p>⑤ 我が国や郷土の伝統・文化について理解を深め、尊重する態度を育てるとともに、他国を尊重し、国際社会の平和と発展に寄与する態度を養うことができる内容が充実しているか。</p> <p>○ 地域の伝統文化や行事の事例とともに、海外との文化交流についても掲載されており、自国の文化だけではなく、他国の文化も尊重しようとする態度を養うことができるような内容となっている。</p>	P. 22～27
<p>2 構成・配列及び分量、その他使用上の便宜等</p> <p>内容が系統的に構成され、学習を効果的に進めるために適切な配列であり、全体の分量及びその配分や表記が指導上適切であるか。また、目次、索引、凡例、諸表その他使用上の便宜について、よく考慮されているか。</p> <p>○ 見開きページ右下に学習内容に関連したSDGs 17の目標マークが示されており、生徒が学習を通して、自分たちにできることは何かを考えることができるように配慮されている。</p>	P. 17

教科用図書研究資料

教科（社会）種目（公民的分野）

発行者の番号・略称	使用学年	書名	著作者
46 帝国	3	社会科 中学生の公民 よりよい社会を目指して	江口 勇治 ほか18名

上記の教科用図書の特徴は下記のとおりである。

1 内容の特徴・表現	該当するページ
<p>① 基礎的・基本的な知識及び技能の確実な定着を図るために内容が充実しているか。</p> <p>○ 「学習の前に」では、見開きでイラストと問いが掲載されており、学習内容を俯瞰して捉えられるように工夫されており、生徒が何を学ぶのかを明確にすることができるようになっている。</p>	P. 30～31
<p>② 知識及び技能を活用し、自ら考え、判断し、表現する力を育むために内容が充実しているか。</p> <p>○ 第1部～第4部に「探究学習への準備」が設定されており、生徒が観点1と観点2に基づいて学習内容を振り返り、既習事項を活用して対話することで、表現する力を育むことができるような内容構成になっている。</p>	P. 72～73
<p>③ 主体的に学習に取り組む態度を養うとともに、補充的な学習や発展的な学習、家庭での自主的な学習が促される内容が充実しているか。</p> <p>○ 「アクティブ公民」では、生徒が社会参画を疑似体験できるような課題が設定されており、実感をもって学習できるようにすることで自主的に課題を追究できるようになっている。</p>	P. 144～145
<p>④ 言語能力や情報活用能力、問題発見・解決能力を育成する活動の内容が充実しているか。</p> <p>○ 第5部の「課題探究学習」では、探究学習の実践方法について、第1部～第4部までの学習を具体例として挙げ、学習を振り返ることができるようになっているとともに、二次元コードを読み取ることで分析方法を確認することができるようになっている。</p>	P. 215～223
<p>⑤ 我が国や郷土の伝統・文化について理解を深め、尊重する態度を育てるとともに、他国を尊重し、国際社会の平和と発展に寄与する態度を養うことができる内容が充実しているか。</p> <p>○ 「未来に向けて」では著名人のインタビュー記事が掲載されており、生徒が伝統文化を継承し、創造していく意義について考え、理解を深められるような内容となっている。</p>	P. 28
<p>2 構成・配列及び分量、その他使用上の便宜等</p> <p>内容が系統的に構成され、学習を効果的に進めるために適切な配列であり、全体の分量及びその配分や表記が指導上適切であるか。また、目次、索引、凡例、諸表その他使用上の便宜について、よく考慮されているか。</p> <p>○ 第1部～第4部の冒頭ページでは、地理・歴史・公民の各分野と関連した写真と小学校の既習事項が示されており、生徒が分野間連携や学びの連続性を大切にして、深い学びにつなげられるように配慮されている。</p>	P. 115

教科用図書研究資料

教科（社会）種目（公民的分野）

発行者の番号・略称	使用学年	書名	著作者
116 日文	3	中学社会 公民的分野	野間 敏克 ほか76名

上記の教科用図書の特徴は下記のとおりである。

1 内容の特徴・表現	該当するページ
<p>① 基礎的・基本的な知識及び技能の確実な定着を図るために内容が充実しているか。</p> <p>○ 「学習課題」とそれに関連する「見方・考え方」が示されており、学習内容の視点を明確にして学習課題に取り組むことで、基礎的・基本的な知識及び技能の定着を図ることができるようになっている。</p>	P. 12
<p>② 知識及び技能を活用し、自ら考え、判断し、表現する力を育むために内容が充実しているか。</p> <p>○ 「明日に向かって」では、生徒が社会参画を身近に捉えられるようなテーマが多数掲載されており、社会の一員として課題解決に取り組むことで自ら判断したり、表現したりする力を育むことができるような内容となっている。</p>	P. 72～73
<p>③ 主体的に学習に取り組む態度を養うとともに、補足的な学習や発展的な学習、家庭での自主的な学習が促される内容が充実しているか。</p> <p>○ 学習内容を深める「公民+α」が掲載されているとともに、生徒が主体的に学習に取り組んだり、学習を広げたりすることができるような内容のコラムが取り上げられている。</p>	P. 121
<p>④ 言語能力や情報活用能力、問題発見・解決能力を育成する活動の内容が充実しているか。</p> <p>○ 章末の「チャレンジ公民」では、他者と協働的に学習を進められるような学習展開となっているとともに、思考ツールにより、判断基準を可視化しながら、自分の意思を言語化できるように工夫されている。</p>	P. 34～35
<p>⑤ 我が国や郷土の伝統・文化について理解を深め、尊重する態度を育てるとともに、他国を尊重し、国際社会の平和と発展に寄与する態度を養うことができる内容が充実しているか。</p> <p>○ 第4編「私たちと国際社会」の第2章「私たちの課題」では、現代的な諸課題が取り上げられており、生徒が国際社会の平和や日本の国際貢献などについて自分事として考えられるように工夫された内容構成となっている。</p>	P. 222～230
<p>2 構成・配列及び分量、その他使用上の便宜等</p> <p>内容が系統的に構成され、学習を効果的に進めるために適切な配列であり、全体の分量及びその配分や表記が指導上適切であるか。また、目次、索引、凡例、諸表その他使用上の便宜について、よく考慮されているか。</p> <p>○ 各章の導入にイラストで実際の社会や生活の場面が示されており、生徒の学習意欲を引き出すとともに、学習課題をつかんだり、学習の見通しをもったりできるような構成になっている。</p>	P. 6～7

教科用図書研究資料

教科（社会）種目（公民的分野）

発行者の番号・略称	使用学年	書名	著作者
225 自由社	3	新しい公民教科書	小山 常実 ほか 11 名

上記の教科用図書の特徴は下記のとおりである。

1 内容の特徴・表現	該当するページ
<p>① 基礎的・基本的な知識及び技能の確実な定着を図るために内容が充実しているか。</p> <p>○ 一単位時間ごとの学習内容のタイトルに通し番号が付されており、目次の番号と対応していることで、生徒が学習のつながりを捉えたり、整理したりして学びの定着を図ることができるように工夫されている。</p>	<p>巻頭 v～vi P. 2</p>
<p>② 知識及び技能を活用し、自ら考え、判断し、表現する力を育むために内容が充実しているか。</p> <p>○ 「アクティブに深めよう」では、学習内容に関連した複数の資料が掲載されていることで、生徒が比較しながら話し合ったり、考察したりできるようになっている。</p>	<p>P. 94～95</p>
<p>③ 主体的に学習に取り組む態度を養うとともに、補足的な学習や発展的な学習、家庭での自主的な学習が促される内容が充実しているか。</p> <p>○ 「もっと知りたい」では、補足的な学習や発展的な学習へのアプローチがなされており、自主的な探究活動につながる内容構成となっている。</p>	<p>P. 78～79</p>
<p>④ 言語能力や情報活用能力、問題発見・解決能力を育成する活動の内容が充実しているか。</p> <p>○ 「課題の探究」では、レポートと卒業論文を作る手順や、ディベートの実践例が詳細に示されており、生徒の言語能力を育成できるような内容となっている。</p>	<p>P. 214～223</p>
<p>⑤ 我が国や郷土の伝統・文化について理解を深め、尊重する態度を育てるとともに、他国を尊重し、国際社会の平和と発展に寄与する態度を養うことができる内容が充実しているか。</p> <p>○ 随所に「ミニ知識」が掲載されており、生徒が国際社会の中での日本のあり方を考えることができるようになっている。また、巻頭ページには「ミニ知識」の一覧も掲載されていることで、学習内容の振り返りができるように工夫されている。</p>	<p>巻頭 vii P. 3</p>
<p>2 構成・配列及び分量、その他使用上の便宜等</p> <p>内容が系統的に構成され、学習を効果的に進めるために適切な配列であり、全体の分量及びその配分や表記が指導上適切であるか。また、目次、索引、凡例、諸表その他使用上の便宜について、よく考慮されているか。</p> <p>○ 「アクティブに深めよう」では、見開きで書き込むことができるページが設けられており、生徒が考えを整理したり、対話したりしながら学習を効果的に進めることができるようになっている。</p>	<p>P. 160～161</p>

教科用図書研究資料

教科（社会）種目（公民的分野）

発行者の番号・略称	使用学年	書名	著作者
227 育鵬社	3	新しいみんなの公民	川上 和久 ほか33名

上記の教科用図書の特徴は下記のとおりである。

1 内容の特徴・表現	該当するページ
<p>① 基礎的・基本的な知識及び技能の確実な定着を図るために内容が充実しているか。</p> <p>○ 「課題」に対応した「確認」と「探究」が端的な言葉で示されており、基礎的・基本的な学習内容の定着を図ることができるようになっている。</p>	P. 44～45
<p>② 知識及び技能を活用し、自ら考え、判断し、表現する力を育むために内容が充実しているか。</p> <p>○ 学習内容を多面的・多角的に考える視点を提示する「学習を深めよう」や調査等を促す「やってみよう」を随所に設け、生徒が現代的な諸課題を自分事として捉え、判断し、活用していこうとする力を育むような内容となっている。</p>	P. 165～167
<p>③ 主体的に学習に取り組む態度を養うとともに、補充的な学習や発展的な学習、家庭での自主的な学習が促される内容が充実しているか。</p> <p>○ 一単位時間ごとの課題に加えて、章と節の課題も示されており、単元を通して探究する課題が明確になり、生徒の学習意欲を引き出すことができるように工夫されている。</p>	P. 10～12
<p>④ 言語能力や情報活用能力、問題発見・解決能力を育成する活動の内容が充実しているか。</p> <p>○ 「政治のこれから」や「経済のこれから」では、思考を整理する方法として、「K J法」や「ランキングシート」、「ポスターツアー」などを用い、生徒が多様な方法で考えをまとめ、表現する力が身に付くように工夫されている。</p>	P. 114～115 168～169
<p>⑤ 我が国や郷土の伝統・文化について理解を深め、尊重する態度を育てるとともに、他国を尊重し、国際社会の平和と発展に寄与する態度を養うことができる内容が充実しているか。</p> <p>○ 我が国の文化の特長、宗教、生活様式などを写真資料や図表等で紹介されていることや各地域の事例を広く取り上げられていることで郷土愛を深められるような配慮がなされている。</p>	P. 214～215
<p>2 構成・配列及び分量、その他使用上の便宜等</p> <p>内容が系統的に構成され、学習を効果的に進めるために適切な配列であり、全体の分量及びその配分や表記が指導上適切であるか。また、目次、索引、凡例、諸表その他使用上の便宜について、よく考慮されているか。</p> <p>○ 各章の導入と章末に「入り口」と「これから」がそれぞれ見開きで設けられており、問題解決型の学習展開となるような構成になっている。</p>	P. 38～39 74～75

教科（社会）種目（地図）

東京書籍（東書）

帝国書院（帝国）

教科用図書研究資料

教科（社会）種目（地図）

発行者の番号・略称	使用学年	書名	著者
2 東書	1 - 3	新編 新しい社会 地図	石丸 哲史 ほか 17名

上記の教科用図書の特徴は下記のとおりである。

1 内容の特徴・表現	該当するページ
<p>① 基礎的・基本的な知識及び技能の確実な定着を図るために内容が充実しているか。</p> <p>○ 陸地の高さ・海の深さが色分けによって立体的に表されており、高さ・深さが分かりやすい表記になっている。また、自然・産業・人口などの主題図が世界の各州・日本の各地方においても同様に掲載されており基礎的・基本的な知識・技能を身に付けることができるように工夫されている。</p>	P. 17～20
<p>② 知識及び技能を活用し、自ら考え、判断し、表現する力を育むために内容が充実しているか。</p> <p>○ 世界の各州・日本の各地方の資料が数字だけでなくグラフでも掲載されており、生徒が資料を比較したり関連付けたりしながら考察することができるように工夫され、思考・判断・表現する力を育成する活動の充実につながっている。</p>	P. 40、115
<p>③ 主体的に学習に取り組む態度を養うとともに、補充的な学習や発展的な学習、家庭での自主的な学習が促される内容が充実しているか。</p> <p>○ 地形と水系からその地域と歴史の治水について学べるように、地図内に書き込みがされており、生徒が考えを深められるようになっている。また、江戸時代と現代の「江戸・東京の鳥瞰図」が並載されており、生徒が比較することで、自分なりの課題を見付けられるように工夫されている。</p>	P. 87～88 111～112
<p>④ 言語能力や情報活用能力、問題発見・解決能力を育成する活動の内容が充実しているか。</p> <p>○ 各地域の資料と主題図の掲載ページ上部には「Bee's eye」が付されており、生徒の地図活用を促進し、学習活動の充実を図るような問いが設定されている。</p>	P. 6、23～24
<p>⑤ 我が国や郷土の伝統・文化について理解を深め、尊重する態度を育てるとともに、他国を尊重し、国際社会の平和と発展に寄与する態度を養うことができる内容が充実しているか。</p> <p>○ 世界の経済・国際関係についての資料や主題図から、世界の人々の協力や対立について学ぶことができ、生徒の国際社会の平和と発展に寄与する態度を養うことができるようになっている。</p>	P. 153～154
<p>2 構成・配列及び分量、その他使用上の便宜等</p> <p>内容が系統的に構成され、学習を効果的に進めるために適切な配列であり、全体の分量及びその配分や表記が指導上適切であるか。また、目次、索引、凡例、諸表その他使用上の便宜について、よく考慮されているか。</p> <p>○ 目次では、学習内容に対応した州や地方の名称がページごとにインデックスで色分けされており、生徒が効果的に学習を進められるように配慮されている。</p>	P. 1

発行者の番号・略称	使用学年	書名	著者
46 帝国	1 - 3	中学校社会科地図	株式会社 帝国書院 代表者 佐藤清 ほか 13名

上記の教科用図書の特徴は下記のとおりである。

1 内容の特徴・表現	該当するページ
<p>① 基礎的・基本的な知識及び技能の確実な定着を図るために内容が充実しているか。</p> <p>○ ページごとに土地利用の凡例が示されており、地形図、高低、領土などの基本的な知識についても簡潔に掲載されている。また、地図帳の使い方のページでは、地図記号や縮尺や地図の見方に加え、索引や統計資料の使い方も解説されている。</p>	<p>各ページ P. 2～7</p>
<p>② 知識及び技能を活用し、自ら考え、判断し、表現する力を育むために内容が充実しているか。</p> <p>○ 様々な主題図が同縮尺で豊富に掲載されており、生徒が比較・検討しやすくなっている。また、地域や地方の農業や工業、資源、人口、日本との結びつきに特化した資料がまとめて掲載されており、複数の資料を関連付けて考えることができるようにまとめられている。</p>	<p>P. 31～32</p>
<p>③ 主体的に学習に取り組む態度を養うとともに、補充的な学習や発展的な学習、家庭での自主的な学習が促される内容が充実しているか。</p> <p>○ 地域ごとにイラスト入りの鳥瞰図が掲載されていることで、生徒の学習意欲の向上が図られている。また、「地図で発見」という設問があり、歴史的分野と関連させた補充的な学習や持続可能な社会について生徒が主体的に学習できるように工夫されている。</p>	<p>P. 29～30 93～94</p>
<p>④ 言語能力や情報活用能力、問題発見・解決能力を育成する活動の内容が充実しているか。</p> <p>○ 「主題学習」のページでは、生活・文化、地形、気候、人口、資源、防災などのテーマに沿った資料が写真とともにまとめられており、生徒が課題を見付けたり、必要な資料を選んだりして、問題解決していく能力を身に付けることができるようになっている。</p>	<p>P. 19～22 155～174</p>
<p>⑤ 我が国や郷土の伝統・文化について理解を深め、尊重する態度を育てるとともに、他国を尊重し、国際社会の平和と発展に寄与する態度を養うことができる内容が充実しているか。</p> <p>○ 有名な史跡や名勝が大きくイラストで示されているとともに、二次元コードを読み取ることで、昔の地図や街並みの様子を見ることができ、生徒が我が国の文化や歴史に親しむことができるように工夫されている。</p>	<p>P. 109～114</p>
<p>2 構成・配列及び分量、その他使用上の便宜等</p> <p>内容が系統的に構成され、学習を効果的に進めるために適切な配列であり、全体の分量及びその配分や表記が指導上適切であるか。また、目次、索引、凡例、諸表その他使用上の便宜について、よく考慮されているか。</p> <p>○ 地図中の記載について縮尺に応じた情報を精選して記載しており、図・写真ともに細かな文字まで読み取りやすく、生徒が学習に必要な情報を取得しやすいように配慮されている。</p>	<p>P. 81～82 97～100</p>

教科（数学）種目（数学）

東京書籍（東書）

大日本図書（大日本）

学校図書（学図）

教育出版（教出）

新興出版社啓林館（啓林館）

数研出版（数研）

日本文教出版（日文）

教科用図書研究資料

教科（数学）種目（数学）

発行者の番号・略称	使用学年	書名	著者
2 東書	全	新編 新しい数学 ～MATH CONNECT 数学のつながり～	清水 美憲 真島 秀行 ほか108名

上記の教科用図書の特徴は下記のとおりである。

1 内容の特徴・表現	該当するページ
<p>① 基礎的・基本的な知識及び技能の確実な定着を図るために内容が充実しているか。</p> <p>○ 生徒がつまづきやすいポイントは、「ちょっと確認」のマークやデジタルコンテンツで確認できるようになっている。また、基本的な問題には「♥」マークが付いており、知識及び技能の確実な定着に向けた工夫がなされている。</p>	<p>1年 P. 73 3年 P. 19</p>
<p>② 知識及び技能を活用し、自ら考え、判断し、表現する力を育むために内容が充実しているか。</p> <p>○ 深い学びの実現のために、問題解決の過程が示されている側注や二次元コードが配置されており、生徒が自ら考え、対話を通して表現する力を育むことができるようになっている。</p>	<p>2年 P. 173～174 3年 P. 63～65</p>
<p>③ 主体的に学習に取り組む態度を養うとともに、補充的な学習や発展的な学習、家庭での自主的な学習が促される内容が充実しているか。</p> <p>○ 自主学习を促すページが設けられており、デジタルコンテンツの効果的な使用方法が示されていることで生徒の主体的な学びにつながるように工夫されている。</p>	<p>全学年 P. 2～3</p>
<p>④ 言語能力や情報活用能力、問題発見・解決能力を育成する活動の内容が充実しているか。</p> <p>○ 「深い学び」を扱うページでは、問題の最後に「大切にしたい見方・考え方」を分かりやすく示し、問題解決に向けて必要な数学的な見方・考え方を生徒が捉えやすくなるように工夫されている。</p>	<p>2年 P. 28 3年 P. 86</p>
<p>⑤ 我が国や郷土の伝統・文化について理解を深め、尊重する態度を育てるとともに、他国を尊重し、国際社会の平和と発展に寄与する態度を養うことができる内容が充実しているか。</p> <p>○ 日本の伝統的な模様や特徴的な建築物の写真が掲載されており、さらに二次元コードを読み取ることで、各地域の代表的なものを見ることができ、生徒が身近な題材に触れることができるような内容となっている。</p>	<p>1年 P. 157、192</p>
<p>2 構成・配列及び分量、その他使用上の便宜等</p> <p>内容が系統的に構成され、学習を効果的に進めるために適切な配列であり、全体の分量及びその配分や表記が指導上適切であるか。また、目次、索引、凡例、諸表その他使用上の便宜について、よく考慮されているか。</p> <p>○ 第1学年に0章が設定されており、小学校の算数から中学校の数学へと円滑に移行できるように構成されている。また、索引には、用語とともに図形や式等が並記されており、生徒が自ら調べたり復習したりする際の一助となっている。</p>	<p>1年 P. 11～18 2年 P. 253～254 3年 P. 286</p>

教科用図書研究資料

教科（数学）種目（数学）

発行者の番号・略称	使用学年	書名	著作者
4 大日本	全	数学の世界	相馬 一彦 ほか25名

上記の教科用図書の特徴は下記のとおりである。

1 内容の特徴・表現	該当するページ
<p>① 基礎的・基本的な知識及び技能の確実な定着を図るために内容が充実しているか。</p> <p>○ 学習内容の定着を図るために「たしかめ」と適用問題「Q」に取り組めるようになっているとともに、「プラス・ワン」では補充問題も提示されていることで、生徒が同じ形式の問題に繰り返し取り組めるようになっている。</p>	1年 P. 85 3年 P. 59
<p>② 知識及び技能を活用し、自ら考え、判断し、表現する力を育むために内容が充実しているか。</p> <p>○ 学習の導入に設定されている「考えよう」に取り組むことで、生徒が既習事項を整理して、新たな学習内容に活用できるように工夫されている。</p>	1年 P. 132～133
<p>③ 主体的に学習に取り組む態度を養うとともに、補充的な学習や発展的な学習、家庭での自主的な学習が促される内容が充実しているか。</p> <p>○ 「レポートを書こう」では、レポートを書く手順や項目が簡潔に示されており、学んだことから興味・関心をもったことをテーマに、生徒が主体的に調べてまとめることができるようになっている。</p>	1年 P. 99 3年 P. 100
<p>④ 言語能力や情報活用能力、問題発見・解決能力を育成する活動の内容が充実しているか。</p> <p>○ データの活用では、様々な分野の実際のデータが多数取り上げられていることで、生徒が実社会におけるデータ活用の有用性や必要性を実感できるような内容となっている。</p>	1年 P. 250、263 2年 P. 176～177
<p>⑤ 我が国や郷土の伝統・文化について理解を深め、尊重する態度を育てるとともに、他国を尊重し、国際社会の平和と発展に寄与する態度を養うことができる内容が充実しているか。</p> <p>○ 単元の導入部分や「MATHFUL」では、身近な事象や日本の伝統・文化をイラストや写真とともに取り上げながら、数学との関係性が解説されていることで、生徒がそれらを尊重する心情を養えるように工夫されている。</p>	1年 P. 164、277 3年 P. 136
<p>2 構成・配列及び分量、その他使用上の便宜等</p> <p>内容が系統的に構成され、学習を効果的に進めるために適切な配列であり、全体の分量及びその配分や表記が指導上適切であるか。また、目次、索引、凡例、諸表その他使用上の便宜について、よく考慮されているか。</p> <p>○ 巻末に、各学年のまとめが折り込みページで掲載されており、第1学年と第2学年では、切り取ることで上学年でも活用できるようになっている。</p>	全学年巻末 折り込みページ

教科用図書研究資料

教科（数学）種目（数学）

発行者の番号・略称	使用学年	書名	著作者
11 学図	全	中学校 数学	池田 敏和 岡田 禎雄 町田 彰一郎 ほか44名

上記の教科用図書の特徴は下記のとおりである。

1 内容の特徴・表現	該当するページ
<p>① 基礎的・基本的な知識及び技能の確実な定着を図るために内容が充実しているか。</p> <p>○ 「ふりかえり」では、小学校を含む前学年までの既習事項を確認できる側注や二次元コードが設けられており、基礎的・基本的な知識の確実な定着を図るための工夫がなされている。</p>	<p>1年 P. 39 2年 P. 135</p>
<p>② 知識及び技能を活用し、自ら考え、判断し、表現する力を育むために内容が充実しているか。</p> <p>○ 様々な場面で設定されている「説明する力をつけよう」では、イラストの吹き出しに考え方のヒントを示し、生徒が論理的に筋道を立てて、分かりやすく説明する力を育くめるように工夫されている。</p>	<p>1年 P. 85～87 2年 P. 96～97</p>
<p>③ 主体的に学習に取り組む態度を養うとともに、補充的な学習や発展的な学習、家庭での自主的な学習が促される内容が充実しているか。</p> <p>○ 学習の終わりに「次の課題へ！」が設定されており、該当ページが示されていることで、生徒が主体的に予習へつなげることができる内容構成となっている。</p>	<p>2年 P. 11 3年 P. 45</p>
<p>④ 言語能力や情報活用能力、問題発見・解決能力を育成する活動の内容が充実しているか。</p> <p>○ 章末の「章のまとめの問題」や「深めよう」では、既習事項を活用して日常生活に関するものや他教科と関連した題材が多く扱われており、生徒が数学を活用して考えたり、判断したりする態度が育つように工夫されている。</p>	<p>1年 P. 240～241 3年 P. 136～137</p>
<p>⑤ 我が国や郷土の伝統・文化について理解を深め、尊重する態度を育てるとともに、他国を尊重し、国際社会の平和と発展に寄与する態度を養うことができる内容が充実しているか。</p> <p>○ 「数学へのいざない」や「Tea Break」では、数式、記号の歴史や日本を代表する数学者、江戸時代の計算の知恵などが紹介されており、生徒が我が国や他国の数学文化に理解を深められるような構成となっている。</p>	<p>1年 P. 49 3年 P. 133、156</p>
<p>2 構成・配列及び分量、その他使用上の便宜等</p> <p>内容が系統的に構成され、学習を効果的に進めるために適切な配列であり、全体の分量及びその配分や表記が指導上適切であるか。また、目次、索引、凡例、諸表その他使用上の便宜について、よく考慮されているか。</p> <p>○ 節末の「確かめよう」で学習内容の定着を図った後、章末の「章を学んで」で、チェック項目や記述によって、生徒が自己評価を行うことで、学びの意欲を引き出す構成になっている。また、第1学年のページ数には、素因数分解が併記されており、一年間を通して意識できるような工夫がなされている。</p>	<p>1年 P. 66 2年 P. 32～33</p>

教科用図書研究資料

教科（数学）種目（数学）

発行者の番号・略称	使用学年	書名	著者
17 教出	全	中学数学	坂井 裕 小谷 元子 ほか45名

上記の教科用図書の特徴は下記のとおりである。

1 内容の特徴・表現	該当するページ
<p>① 基礎的・基本的な知識及び技能の確実な定着を図るために内容が充実しているか。</p> <p>○ 章の入口の「学習する前に」で既習事項を確認し、章の出口で「学習のまとめ」に取り組むことで、生徒が学習のつながりを意識して、基礎的・基本的な知識及び技能を身に付けられるようになっている。</p>	<p>1年 P. 22、63 2年 P. 44、66</p>
<p>② 知識及び技能を活用し、自ら考え、判断し、表現する力を育むために内容が充実しているか。</p> <p>○ 巻頭には「大切にしたい数学的な見方・考え方」が紹介されており、学習内容に沿った知識や技能を活用して考えるための活用のヒントとなっている。</p>	<p>全学年 P. 6～9</p>
<p>③ 主体的に学習に取り組む態度を養うとともに、補充的な学習や発展的な学習、家庭での自主的な学習が促される内容が充実しているか。</p> <p>○ 各学年の「数学の広場」の中に「発展」が掲載されており、生徒が興味・関心をもって章の学習を深めることができ、さらに上学年の学習内容や実社会で活用される学習ができるような構成となっている。</p>	<p>1年 P. 234 2年 P. 27 3年 P. 68</p>
<p>④ 言語能力や情報活用能力、問題発見・解決能力を育成する活動の内容が充実しているか。</p> <p>○ 「学びのプロセス」では、問題発見し、解決していく過程が細かなステップで示されており、生徒同士の対話的な学習を促す展開となっている。</p>	<p>1年 P. 97～98 3年 P. 70～71</p>
<p>⑤ 我が国や郷土の伝統・文化について理解を深め、尊重する態度を育てるとともに、他国を尊重し、国際社会の平和と発展に寄与する態度を養うことができる内容が充実しているか。</p> <p>○ 章の扉に掲載されている写真に対応した「数学の広場」では、「ミウラ折り」や「古代バビロニアの数学の問題」が紹介されており、生徒が我が国や他国の歴史・文化について理解を深め、発展的な課題や学習内容に興味・関心をもてるように工夫されている。</p>	<p>2年 P. 149、177 3年 P. 79、100</p>
<p>2 構成・配列及び分量、その他使用上の便宜等</p> <p>内容が系統的に構成され、学習を効果的に進めるために適切な配列であり、全体の分量及びその配分や表記が指導上適切であるか。また、目次、索引、凡例、諸表その他使用上の便宜について、よく考慮されているか。</p> <p>○ 各学年巻末には「学びのマップ」が掲載されており、前学年までの学習内容と該当学年の関連が分かりやすく図示されていることで、生徒が既習事項を振り返ることができるような構成となっている。</p>	<p>1年 P. 288～296 2年 P. 233～244</p>

教科用図書研究資料

教科（数学）種目（数学）

発行者の番号・略称	使用学年	書名	著者
61 啓林館	全	未来へひろがる数学	永田 潤一郎 茅野 公穂 青山 和裕 岡本 和夫 ほか 177 名

上記の教科用図書の特徴は下記のとおりである。

1 内容の特徴・表現	該当するページ
<p>① 基礎的・基本的な知識及び技能の確実な定着を図るために内容が充実しているか。</p> <p>○ 章末問題の「学びをたしかめよう」では、各設問にチェック欄が設けられており、生徒がその章の基本的な知識や技能の定着を自分自身で把握することで、確かな学びを身に付けられるようになっている。</p>	<p>1 年 P. 110～111 2 年 P. 56～57</p>
<p>② 知識及び技能を活用し、自ら考え、判断し、表現する力を育むために内容が充実しているか。</p> <p>○ 各章の導入では、学習内容に関連する題材を基に「話しあおう」が設定されているとともに、問題を解く過程を説明する「説明しよう」が設定されていることで、生徒が対話的に学びを深めることができるような内容となっている。</p>	<p>1 年 P. 12～13 2 年 P. 118～119</p>
<p>③ 主体的に学習に取り組む態度を養うとともに、補充的な学習や発展的な学習、家庭での自主的な学習が促される内容が充実しているか。</p> <p>○ 各章末に「章のあしあと」が設定されており、生徒が学習全体の振り返りや発展的な課題を捉えることで、家庭学習や自主的な学習につなげられるようになっている。</p>	<p>1 年 P. 145 3 年 P. 119</p>
<p>④ 言語能力や情報活用能力、問題発見・解決能力を育成する活動の内容が充実しているか。</p> <p>○ 「3段階のステップ方式」の課題が設けられており、身の回りの事象や数学的な場面から三つのステップで考えていくことで、生徒の問題発見と解決する力を身に付けられるように工夫されている。</p>	<p>2 年 P. 49～51 3 年 P. 81～83</p>
<p>⑤ 我が国や郷土の伝統・文化について理解を深め、尊重する態度を育てるとともに、他国を尊重し、国際社会の平和と発展に寄与する態度を養うことができる内容が充実しているか。</p> <p>○ 「数学ライブラリー」では、日本の伝統的な模様や道具が紹介されていることで、郷土や伝統に親しみがもてるように工夫されている。</p>	<p>1 年 P. 161 3 年 P. 189 262～263</p>
<p>2 構成・配列及び分量、その他使用上の便宜等</p> <p>内容が系統的に構成され、学習を効果的に進めるために適切な配列であり、全体の分量及びその配分や表記が指導上適切であるか。また、目次、索引、凡例、諸表その他使用上の便宜について、よく考慮されているか。</p> <p>○ 全学年の巻末に「数学広場」が設けられており、「学びをふりかえろう」、「力をつけよう」、「学びをいかそう」の三部で構成されており、生徒が自分の学びに合った学習を効果的に進められるような配列となっている。</p>	<p>1 年 P. 247～293 3 年 P. 221～273</p>

教科用図書研究資料

教科（数学）種目（数学）

発行者の番号・略称	使用学年	書名	著作者
104 数研	全	これからの 数学	岡部 恒治 ほか69名

上記の教科用図書の特徴は下記のとおりである。

1 内容の特徴・表現	該当するページ
<p>① 基礎的・基本的な知識及び技能の確実な定着を図るために内容が充実しているか。</p> <p>○ 巻末の「ぐんぐんのぼそう チャレンジ編」には、演習問題が多く掲載されているとともに、応用問題には解答例や発展問題が示されており、生徒の知識・技能が確実に身に付くようになっている。</p>	1年 P. 269～291
<p>② 知識及び技能を活用し、自ら考え、判断し、表現する力を育むために内容が充実しているか。</p> <p>○ 各単元で提示されているキャラクターの対話によって様々な考え方に触れることで、自らの考えがまとめやすいように工夫されている。また、対話形式によって多様な考え方や誤った考え方に触れることで、生徒が考えを深め、表現できるようになっている。</p>	2年 P. 88～89 3年 P. 126
<p>③ 主体的に学習に取り組む態度を養うとともに、補充的な学習や発展的な学習、家庭での自主的な学習が促される内容が充実しているか。</p> <p>○ 各単元のまとめの後に「学んだことを活用しよう」が適宜設定されており、生徒が問題解決の際に働かせた数学的な見方や考え方を使得、日常と関連した発展問題に取り組むことができるように構成されている。</p>	2年 P. 42 3年 P. 44
<p>④ 言語能力や情報活用能力、問題発見・解決能力を育成する活動の内容が充実しているか。</p> <p>○ 学習の過程で「TRY 1」、「TRY 2」が端的な言葉で示されており、生徒が考えたり、説明したりすることを通して、問題解決していく力を身に付けられるようになっている。</p>	1年 P. 63 2年 P. 115
<p>⑤ 我が国や郷土の伝統・文化について理解を深め、尊重する態度を育てるとともに、他国を尊重し、国際社会の平和と発展に寄与する態度を養うことができる内容が充実しているか。</p> <p>○ 巻末特設ページ「数学旅行」では、日本や他国の数学に関わる歴史的な事象が紹介されており、生徒が実際に考えたり、確かめたりする活動が設定されている。</p>	1年 P. 260～262 3年 P. 260～263
<p>2 構成・配列及び分量、その他使用上の便宜等</p> <p>内容が系統的に構成され、学習を効果的に進めるために適切な配列であり、全体の分量及びその配分や表記が指導上適切であるか。また、目次、索引、凡例、諸表その他使用上の便宜について、よく考慮されているか。</p> <p>○ 各学年の裏見返しページには、見開きで「学びの自己評価」が掲載されており、生徒が自分の学びを振り返ることで、効果的に学習を進められるようになっている。</p>	全学年裏見返し

教科用図書研究資料

教科（数学）種目（数学）

発行者の番号・略称	使用学年	書名	著者
116 日文	全	中学数学	小山 正孝 飯田 慎司 ほか47名

上記の教科用図書の特徴は下記のとおりである。

1 内容の特徴・表現	該当するページ
<p>① 基礎的・基本的な知識及び技能の確実な定着を図るために内容が充実しているか。</p> <p>○ 各学年の巻末に「ふり返しシート」が配置されており、生徒がノートに貼って使用することで知識及び技能の定着を図ることができるようになっている。</p>	1年 P. 297、303 2年 P. 245、249
<p>② 知識及び技能を活用し、自ら考え、判断し、表現する力を育むために内容が充実しているか。</p> <p>○ 「まちがえやすい問題」が例示されており、生徒が計算過程を見直したり、つまづくポイントに気付いたりして、知識及び技能を活用することができるようになっている。</p>	3年 P. 24
<p>③ 主体的に学習に取り組む態度を養うとともに、補充的な学習や発展的な学習、家庭での自主的な学習が促される内容が充実しているか。</p> <p>○ 章の導入では生徒の意欲を引き出すようなイラストや写真が大きく掲載されており、図やグラフに書き込んだり、二次元コードを読み取って数量の変化を捉えたりすることで、主体的に学習に取り組むことができるようになっている。</p>	1年 P. 188～189 2年 P. 62～63
<p>④ 言語能力や情報活用能力、問題発見・解決能力を育成する活動の内容が充実しているか。</p> <p>○ 各学年の巻末に「対話シート」が配置されており、生徒が「学び合おう」の学習活動で自分の考えを整理したり、お互いに話し合ったりすることを通して、言語能力や課題解決能力を養えるように工夫されている。</p>	3年 P. 36～37 283
<p>⑤ 我が国や郷土の伝統・文化について理解を深め、尊重する態度を育てるとともに、他国を尊重し、国際社会の平和と発展に寄与する態度を養うことができる内容が充実しているか。</p> <p>○ 先人の偉業によって数学が発展してきたことを理解できるように、取り上げる題材が工夫されている。また、万博やエネルギー問題を話題に取り上げ、生徒が国際社会との関わりに関心をもてるような構成になっている。</p>	1年 P. 116～117 2年 P. 212～213 3年 P. 216～217
<p>2 構成・配列及び分量、その他使用上の便宜等</p> <p>内容が系統的に構成され、学習を効果的に進めるために適切な配列であり、全体の分量及びその配分や表記が指導上適切であるか。また、目次、索引、凡例、諸表その他使用上の便宜について、よく考慮されているか。</p> <p>○ 全学年の章末に「図形のまとめ」が掲載されており、生徒が図形の性質や定理を視覚的に捉えられるような配列となっている。</p>	全学年巻末

教科（理科）種目（理科）

東京書籍（東書）

大日本図書（大日本）

学校図書（学図）

教育出版（教出）

新興出版社啓林館（啓林館）

教科用図書研究資料

教科（理科）種目（理科）

発行者の番号・略称	使用学年	書名	著者
2 東書	全	新編 新しい科学	西原 寛 永原 裕子 ほか 133 名

上記の教科用図書の特徴は下記のとおりである。

1 内容の特徴・表現	該当するページ
<p>① 基礎的・基本的な知識及び技能の確実な定着を図るために内容が充実しているか。</p> <p>○ つまづきやすい内容には「例題」が示され、「考え方」が丁寧に解説されている。また、生徒が「練習」や二次元コードで読み取る「練習問題」に取り組むことで基礎・基本をおさえられるように工夫されている。</p>	3年 P. 149
<p>② 知識及び技能を活用し、自ら考え、判断し、表現する力を育むために内容が充実しているか。</p> <p>○ 巻頭に考察のポイントや議論や発表のしかた等が丁寧にまとめられているとともに、二次元コードを読み取ることで思考ツールやシミュレーションを画面上で操作でき、生徒が自分の考えを表現するためのサポートができるように工夫されている。</p>	1年 P. 4、42 P. 105
<p>③ 主体的に学習に取り組む態度を養うとともに、補充的な学習や発展的な学習、家庭での自主的な学習が促される内容が充実しているか。</p> <p>○ 単元や章を貫く問いが、学習前に示されていることで学習の見通しをもてるとともに、学ぶ意味や有用性、生徒自身の成長などを実感できるように構成されている。</p>	3年 P. 247
<p>④ 言語能力や情報活用能力、問題発見・解決能力を育成する活動の内容が充実しているか。</p> <p>○ 各章の最初に「問題発見」をすることから始まり、「調べ方を考えよう」等、探究の各過程で考える視点が丁寧に示されることで、生徒が主体的に探究できるように工夫されている。</p>	2年 P. 128～129
<p>⑤ 我が国や郷土の伝統・文化について理解を深め、尊重する態度を育てるとともに、他国を尊重し、国際社会の平和と発展に寄与する態度を養うことができる内容が充実しているか。</p> <p>○ 単元末の「社会につながる科学」では、科学技術に関わる人々にスポットを当てた読み物やインタビューを紹介することで、生徒が学習内容を日常生活や伝統・文化に結び付けて考えるとともに自身のキャリアと結びつけられるようになっている。</p>	2年 P. 165
<p>2 構成・配列及び分量、その他使用上の便宜等</p> <p>内容が系統的に構成され、学習を効果的に進めるために適切な配列であり、全体の分量及びその配分や表記が指導上適切であるか。また、目次、索引、凡例、諸表その他使用上の便宜について、よく考慮されているか。</p> <p>○ 自然現象等の写真が大きく分かりやすく掲載されており、生徒の学習意欲を喚起する紙面構成となっている。また、その他にも観察や実験の参考になる挿入写真が掲載されている。</p>	1年 P. 48～49

教科用図書研究資料

教科（理科）種目（理科）

発行者の番号・略称	使用学年	書名	著作者
4 大日本	全	理科の世界	有馬 朗人 ほか 69 名

上記の教科用図書の特徴は下記のとおりである。

1 内容の特徴・表現	該当するページ
<p>① 基礎的・基本的な知識及び技能の確実な定着を図るために内容が充実しているか。</p> <p>○ 実験器具の操作手順が簡潔に示されているとともに、二次元コードの動画を見ることで基本操作を確認することができるようになっており、基本的な知識・技能の確実な定着が図られている。</p>	1 年 P. 79
<p>② 知識及び技能を活用し、自ら考え、判断し、表現する力を育むために内容が充実しているか。</p> <p>○ 観察、実験の「結果の例」と「結果からわかること」が「実験」の次ページに丁寧に示されており、結果のまとめ方や考察の仕方を生徒が理解しやすくなっている。</p>	2 年 P. 99～100
<p>③ 主体的に学習に取り組む態度を養うとともに、補充的な学習や発展的な学習、家庭での自主的な学習が促される内容が充実しているか。</p> <p>○ 各単元末に学習した内容に関する「探究活動」が探究の過程に沿って掲載されており、生徒が自分で探究を進められるように工夫されている。</p>	2 年 P. 72～73
<p>④ 言語能力や情報活用能力、問題発見・解決能力を育成する活動の内容が充実しているか。</p> <p>○ 「問題をみつけよう」「結果から考えよう」など、重視したい項目が明確に示されており、探究の過程に沿って生徒の問題解決能力を高めていけるように工夫されている。</p>	3 年 P. 186～189
<p>⑤ 我が国や郷土の伝統・文化について理解を深め、尊重する態度を育てるとともに、他国を尊重し、国際社会の平和と発展に寄与する態度を養うことができる内容が充実しているか。</p> <p>○ 日本の技術や文化、ものづくりに関する話題には、「日本を知る」マークを付けて生徒が意識できるようにし、学習した内容を伝統・文化と関連付けて考えられるように工夫されている。</p>	1 年 P. 71
<p>2 構成・配列及び分量、その他使用上の便宜等</p> <p>内容が系統的に構成され、学習を効果的に進めるために適切な配列であり、全体の分量及びその配分や表記が指導上適切であるか。また、目次、索引、凡例、諸表その他使用上の便宜について、よく考慮されているか。</p> <p>○ 単元の導入では、「これまでに学習したこと」が見開きで掲載されており、小学校の学習内容も含めた既習事項が例示されていることで、生徒が効果的に学習を進められるようになっている。</p>	全学年 1 年 P. 138～139

教科用図書研究資料

教科（理科）種目（理科）

発行者の番号・略称	使用学年	書名	著者
11 学図	全	中学校 科学	森本 信也 久保田 善彦 ほか 36 名

上記の教科用図書の特徴は下記のとおりである。

1 内容の特徴・表現	該当するページ
<p>① 基礎的・基本的な知識及び技能の確実な定着を図るために内容が充実しているか。</p> <p>○ 各単元の最初に、関連する学習内容と「できるようになりたい目標」が三つの資質・能力で示されているので、生徒が目的をもって知識・技能の習得に向かえるようになっている。</p>	3 年 P. 65
<p>② 知識及び技能を活用し、自ら考え、判断し、表現する力を育むために内容が充実しているか。</p> <p>○ 全ての探究について仮説や計画を考えるヒントが、キャラクターの対話形式で示されており、自分の考えをもつきっかけや対話の充実につながるように工夫されている。</p>	1 年 P. 91 2 年 P. 101
<p>③ 主体的に学習に取り組む態度を養うとともに、補充的な学習や発展的な学習、家庭での自主的な学習が促される内容が充実しているか。</p> <p>○ 巻頭の「理路整然 探究の進め方」では、探究的な学習の各過程での進め方や振り返りの仕方、レポートの書き方などが丁寧に示されており、生徒が主体的に探究を進められるように工夫されている。</p>	全学年 P. 4～5
<p>④ 言語能力や情報活用能力、問題発見・解決能力を育成する活動の内容が充実しているか。</p> <p>○ 実験活動ごとに、課題設定から考察までの流れが順序立てて、分かりやすく示されており、生徒が課題を解決する時のヒントとして活用できるように工夫されている。</p>	2 年 P. 11～14
<p>⑤ 我が国や郷土の伝統・文化について理解を深め、尊重する態度を育てるとともに、他国を尊重し、国際社会の平和と発展に寄与する態度を養うことができる内容が充実しているか。</p> <p>○ 単元の導入ページに学習内容と関連する地域の自然や産業、伝統文化などの写真とともに、対応する SDGs のマークが表記されており、生徒が国際社会や伝統文化等を意識して学習に取り組めるように工夫されている。</p>	1 年 P. 120～121 3 年 P. 8～9 130～131
<p>2 構成・配列及び分量、その他使用上の便宜等</p> <p>内容が系統的に構成され、学習を効果的に進めるために適切な配列であり、全体の分量及びその配分や表記が指導上適切であるか。また、目次、索引、凡例、諸表その他使用上の便宜について、よく考慮されているか。</p> <p>○ 理科における探究について、裏表紙に解説と二次元コードが示されているとともに、「なぜ理科を学ぶの？」という漫画が掲載されていることで、生徒が学習の中心となる探究の概要を理解して学習に臨めるよう工夫されている。</p>	全学年 P. 2～3 全学年裏表紙

教科用図書研究資料

教科（理科）種目（理科）

発行者の番号・略称	使用学年	書名	著作者
17 教出	全	自然の探究 中学理科	室伏 きみ子 養老 孟司 ほか45名

上記の教科用図書の特徴は下記のとおりである。

1 内容の特徴・表現	該当するページ
<p>① 基礎的・基本的な知識及び技能の確実な定着を図るために内容が充実しているか。</p> <p>○ 課題を科学的に解決していく時の土台となる科学的な知識や技能を定着させるために5段階のステップで構成されているとともに、生徒が単元で学習したことを身に付けられるように要点と重要語句の整理や基本問題が単元ごとに掲載されている。</p>	3年 P. 60～63
<p>② 知識及び技能を活用し、自ら考え、判断し、表現する力を育むために内容が充実しているか。</p> <p>○ 「探究の進め方」が折り込みでコンパクトにまとめられており、そのページを開いて参考にしながら探究の各過程に取り組めるように工夫されている。</p>	全学年 P. ④
<p>③ 主体的に学習に取り組む態度を養うとともに、補充的な学習や発展的な学習、家庭での自主的な学習が促される内容が充実しているか。</p> <p>○ 「疑問を見つける」の場面では、生活体験や自然の事物・現象から疑問を見いだす場面が表現されており、生徒が主体的に学習を進められるように配慮されている。</p>	1年 P. 16
<p>④ 言語能力や情報活用能力、問題発見・解決能力を育成する活動の内容が充実しているか。</p> <p>○ 各領域の最初の探究では、探究の各過程が対話形式でイメージしやすくなっており、生徒が見通しをもって、対話的に学習を進められるように工夫されている。</p>	1年 P. 75
<p>⑤ 我が国や郷土の伝統・文化について理解を深め、尊重する態度を育てるとともに、他国を尊重し、国際社会の平和と発展に寄与する態度を養うことができる内容が充実しているか。</p> <p>○ 「ハローサイエンス」では、科学技術の発展に寄与した様々な科学者のことや国際的に生じている問題について取り上げることで、他国を尊重したり、生徒の国際社会の平和や発展に寄与したりする態度を養えるように配慮されている。</p>	2年 P. 22、201
<p>2 構成・配列及び分量、その他使用上の便宜等</p> <p>内容が系統的に構成され、学習を効果的に進めるために適切な配列であり、全体の分量及びその配分や表記が指導上適切であるか。また、目次、索引、凡例、諸表その他使用上の便宜について、よく考慮されているか。</p> <p>○ 精選された内容で、全体的にシンプルな構成となっており、生徒が重要語句を確認できるように工夫されている。</p>	3年 P. 236

発行者の番号・略称	使用学年	書名	著者
61 啓林館	全	未来へひろがるサイエンス	大矢 禎一 鎌田 正裕 ほか 172 名

上記の教科用図書の特徴は下記のとおりである。

1 内容の特徴・表現	該当するページ
<p>① 基礎的・基本的な知識及び技能の確実な定着を図るために内容が充実しているか。</p> <p>○ 生徒がつまづきやすい箇所に「な・る・ほ・ど」のコーナーが設置され、つまづきが解消されるように工夫されている。また、章末の「Review ふり返ろう」では、基本的な用語や概念を中心に振り返ることで、知識の定着が確実に図れるような内容構成となっている。</p>	3年 P. 81
<p>② 知識及び技能を活用し、自ら考え、判断し、表現する力を育むために内容が充実しているか。</p> <p>○ 自分の考えを書き込み、探究の流れをつかむことができる「探Qシート」と、実験・観察を通して得た知識や技能をもとに、説明・表現して学びを深めることができる「探Qラボ」が各領域に一つずつあり、各単元の学習内容をもとに生徒が主体的に取り組むことができるようになっている。</p>	全学年巻末
<p>③ 主体的に学習に取り組む態度を養うとともに、補充的な学習や発展的な学習、家庭での自主的な学習が促される内容が充実しているか。</p> <p>○ 章の途中にある「Action 活用してみよう」では、日常生活や社会に関連した問いがあり、これまでに学習した内容を活用して考えることで、生徒の主体性を引き出すことができるように工夫されている。</p>	2年 P. 154
<p>④ 言語能力や情報活用能力、問題発見・解決能力を育成する活動の内容が充実しているか。</p> <p>○ 章導入では、生徒の興味・関心を引き出す自然の事物・現象に関わる写真や問いが掲載されているとともに、二次元コードを読むことで、生徒自身が問題を発見し、情報を読み取って課題を解決することができるように工夫されている。</p>	3年 P. 4
<p>⑤ 我が国や郷土の伝統・文化について理解を深め、尊重する態度を育てるとともに、他国を尊重し、国際社会の平和と発展に寄与する態度を養うことができる内容が充実しているか。</p> <p>○ 全巻末に「地域・環境資料集 SDGs 目標達成への取り組み」がまとめて紹介されているとともに、科学コラム「深めるラボ」で様々な地域の自然や産業、伝統文化、自然環境と人との関わりなどの話題が取り上げられていることで、生徒の伝統文化を尊重する態度や郷土を愛する心が育まれるように配慮されている。</p>	全学年巻末 1年 P. 72
<p>2 構成・配列及び分量、その他使用上の便宜等</p> <p>内容が系統的に構成され、学習を効果的に進めるために適切な配列であり、全体の分量及びその配分や表記が指導上適切であるか。また、目次、索引、凡例、諸表その他使用上の便宜について、よく考慮されているか。</p> <p>○ 全学年同じ領域順序で掲載されているため、生徒自身が領域ごとの関連性を意識して学習しやすい構成になっている。また、巻頭にICTの活用例が示されていることで、効果的にICTを学習に取り入れられるように工夫されている。</p>	全学年目次 全学年 P. ⑦～⑧

教科（音樂）種目（一般）

教育出版（教出）

教育芸術社（教芸）

教科用図書研究資料

教科（音楽）種目（一般）

発行者の番号・略称	使用学年	書名	著者
17 教出	全	中学音楽 音楽のおくりもの	新実 徳英 ほか 26 名

上記の教科用図書の特徴は下記のとおりである。

1 内容の特徴・表現	該当するページ
<p>① 基礎的・基本的な知識及び技能の確実な定着を図るために内容が充実しているか。</p> <p>○ 「Sing! Sing!」では、歌唱教材の一部分の楽譜とともに、身体の使い方や発音の工夫を段階的に行えるようなポイントが示されており、歌唱技能の確実な定着を図る工夫がなされている。</p>	1 年 P. 12～13
<p>② 知識及び技能を活用し、自ら考え、判断し、表現する力を育むために内容が充実しているか。</p> <p>○ 歌唱教材・鑑賞教材ともに、生徒が音楽を形づくっている要素やその特徴の違いを比較できるようになっており、表現の仕方を考えることを通して、曲想の違いを理解し、表現できるように配慮されている。</p>	1 年 P. 16 2・3 年上 P. 23 2・3 年下 P. 19、52
<p>③ 主体的に学習に取り組む態度を養うとともに、補充的な学習や発展的な学習、家庭での自主的な学習が促される内容が充実しているか。</p> <p>○ 音楽制作アプリの事例やコンピュータと音楽の関わりについて紹介することで、ICT機器を活用した発展的な学習や家庭での自主的な学習が促される内容構成となっている。</p>	1 年 P. 64 2・3 年上 P. 65 2・3 年下 P. 64～65
<p>④ 言語能力や情報活用能力、問題発見・解決能力を育成する活動の内容が充実しているか。</p> <p>○ 「日本の歌 みんなの歌」では、作詞・作曲者自身の思いや意図、時代背景等が示され、それらの情報を活用して表現を創意工夫することができるように配慮されている。</p>	1 年 P. 18 2・3 年上 P. 26 2・3 年下 P. 16
<p>⑤ 我が国や郷土の伝統・文化について理解を深め、尊重する態度を育てるとともに、他国を尊重し、国際社会の平和と発展に寄与する態度を養うことができる内容が充実しているか。</p> <p>○ 「日本とアジアをつなぐ音」「日本とアジアの声によるさまざまな表現」「日本とアジアのこと」では、我が国とアジア地域の音楽が同じページに例示されていることで、生徒が音楽文化の共通性や固有性を考えられるようになっており、他国とのつながりを感じながら学びを深められるように工夫されている。</p>	1 年 P. 55 58～59、93
<p>2 構成・配列及び分量、その他使用上の便宜等</p> <p>内容が系統的に構成され、学習を効果的に進めるために適切な配列であり、全体の分量及びその配分や表記が指導上適切であるか。また、目次、索引、凡例、諸表その他使用上の便宜について、よく考慮されているか。</p> <p>○ 「学習の進め方」では、「音楽を形づくっている要素」を手がかりとして学習を進められるようにまとめられており、生徒がどの教材でも学び方の見通しをもって活動に取り組むことができる構成となっている。</p>	全学年 P. 9

教科用図書研究資料

教科（音楽）種目（一般）

発行者の番号・略称	使用学年	書名	著作者
27 教芸	全	中学生の音楽	小原 光一 ほか 19 名

上記の教科用図書の特徴は下記のとおりである。

1 内容の特徴・表現	該当するページ
<p>① 基礎的・基本的な知識及び技能の確実な定着を図るために内容が充実しているか。</p> <p>○ 「リズムゲーム」「リズムアンサンブル」「リズムチャレンジ」では、生徒が音符や休符を選んで書き表しながら、音楽の中で表現されるリズムを段階的に増やしていくことで、生徒が無理なく創作に取り組むことができるようになっている。</p>	1 年 P. 16～17 2・3 年上 P. 32～33
<p>② 知識及び技能を活用し、自ら考え、判断し、表現する力を育むために内容が充実しているか。</p> <p>○ 「学びのコンパス」では、「注目するポイント」として音楽を形づくっている要素を示すことで、自分の考えを整理しながら学習を進めることができるため、生徒が音楽の特徴を意識しながら、知覚したことと感受したことを歌詞の内容と結び付けたり、どのように歌いたいかという表現の工夫につなげたりすることができる。</p>	1 年 P. 32～33 2・3 年上 P. 16 22～23
<p>③ 主体的に学習に取り組む態度を養うとともに、補充的な学習や発展的な学習、家庭での自主的な学習が促される内容が充実しているか。</p> <p>○ 全ての歌唱教材に二次元コードが配置されており、パート別やカラピアノの音源によって、補充的な学習や家庭での自主的な学習に取り組むことができるように工夫されている。</p>	全学年各教材
<p>④ 言語能力や情報活用能力、問題発見・解決能力を育成する活動の内容が充実しているか。</p> <p>○ 各教材名の横に「問いかけ」が分かりやすい言葉で明示されており、生徒が課題意識をもって学習に取り組むことで、思いを他者に伝えたり、共感したりできるような内容となっている。</p>	全学年各教材
<p>⑤ 我が国や郷土の伝統・文化について理解を深め、尊重する態度を育てるとともに、他国を尊重し、国際社会の平和と発展に寄与する態度を養うことができる内容が充実しているか。</p> <p>○ 「社会を映し出す音楽」では、様々なジャンルの音楽が見開きで掲載されているとともに、その特徴や著名な楽曲が紹介されていることで、生徒が世界の音楽と出会い、尊重することの大切さに気付けるような内容となっている。</p>	2・3 年下 P. 40～41
<p>2 構成・配列及び分量、その他使用上の便宜等</p> <p>内容が系統的に構成され、学習を効果的に進めるために適切な配列であり、全体の分量及びその配分や表記が指導上適切であるか。また、目次、索引、凡例、諸表その他使用上の便宜について、よく考慮されているか。</p> <p>○ 資質・能力の三つの柱と学習内容が一覧に示されていることで、生徒が学習の見通しをもったり、教材を確認したりできるようになっているとともに、「音楽の学びを振り返ろう」で各学年の重要な学習事項を振り返ることができるように、効果的に学習を進められる構成となっている。</p>	1 年 P. 8～9、91 2・3 年上 P. 8～9、94 2・3 年下 P. 8～9、89

教科（音楽）種目（器楽合奏）

教育出版（教出）

教育芸術社（教芸）

教科用図書研究資料

教科（音楽）種目（器楽合奏）

発行者の番号・略称	使用学年	書名	著作者
17 教出	全	中学器楽 音楽のおくりもの	新実 徳英 ほか 11 名

上記の教科用図書の特徴は下記のとおりである。

1 内容の特徴・表現	該当するページ
<p>① 基礎的・基本的な知識及び技能の確実な定着を図るために内容が充実しているか。</p> <p>○ ソプラノリコーダーとアルトリコーダーの関係を「運指が共通の音の例」として分かりやすく示すことで、生徒がアルトリコーダーにスムーズに移行して、基礎的・基本的な技能を身に付けることができるように工夫されている。</p>	P. 8～11
<p>② 知識及び技能を活用し、自ら考え、判断し、表現する力を育むために内容が充実しているか。</p> <p>○ 「表現の仕方を調べてみよう」では、吹く楽器と弾く楽器の音の出る仕組みや楽器のかまえ方、音色の特徴などに着目し、生徒がその共通点や相違点について考えることで、音楽的な見方・考え方を働かせて、学びを深めることができる構成となっている。</p>	P. 30、55
<p>③ 主体的に学習に取り組む態度を養うとともに、補充的な学習や発展的な学習、家庭での自主的な学習が促される内容が充実しているか。</p> <p>○ 楽曲名下部には、活動の具体や演奏のポイントが示されており、生徒が目標をもって主体的に活動に取り組めるようになっている。</p>	各楽曲
<p>④ 言語能力や情報活用能力、問題発見・解決能力を育成する活動の内容が充実しているか。</p> <p>○ 「+深めてみよう」では、リコーダーのトリルの吹き方や曲想に合った弦楽器の奏法など、発展的な学習内容が示され、今まで学んできたことを活用して、生徒自身が課題解決できるようになっている。</p>	P. 21、37、47
<p>⑤ 我が国や郷土の伝統・文化について理解を深め、尊重する態度を育てるとともに、他国を尊重し、国際社会の平和と発展に寄与する態度を養うことができる内容が充実しているか。</p> <p>○ 「弾く楽器の仲間たち」では、社会の地理的分野との関連が図られており、国や地域によって楽器の形や材質が異なることや、楽器の背景にある文化や伝統などについて、生徒が理解を深めることができる内容となっている。</p>	P. 56～57
<p>2 構成・配列及び分量、その他使用上の便宜等</p> <p>内容が系統的に構成され、学習を効果的に進めるために適切な配列であり、全体の分量及びその配分や表記が指導上適切であるか。また、目次、索引、凡例、諸表その他使用上の便宜について、よく考慮されているか。</p> <p>○ 巻末にはギターコードの押さえ方が写真で掲載されており、生徒が基礎的・基本的な技能を段階的に習得しやすいような構成となっている。</p>	P. 105～106

発行者の番号・略称	使用学年	書名	著者
27 教芸	全	中学生の器楽	小原 光一 ほか19名

上記の教科用図書の特徴は下記のとおりである。

1 内容の特徴・表現	該当するページ
<p>① 基礎的・基本的な知識及び技能の確実な定着を図るために内容が充実しているか。</p> <p>○ 「〇〇してみよう」で基礎的な奏法に取り組んだ後に、その奏法を使った楽曲に取り組めるように構成され、段階的に技能を習得できるようになっている。また「Q&A」では、練習していく中で起こる疑問や困りごとに対する具体的なアドバイスを示すことで、基礎的・基本的な技術の定着が図られている。</p>	P. 18、21、37
<p>② 知識及び技能を活用し、自ら考え、判断し、表現する力を育むために内容が充実しているか。</p> <p>○ 「学びのコンパス」では、キャラクターの吹き出しをヒントに、生徒がパートの役割や音の重なり方について考えたことを演奏に生かす活動が設定されていることで、表現力を高められるように工夫されている。</p>	P. 55、85
<p>③ 主体的に学習に取り組む態度を養うとともに、補充的な学習や発展的な学習、家庭での自主的な学習が促される内容が充実しているか。</p> <p>○ 「バンドの世界をのぞいてみよう」では、生徒にとって身近な楽曲のバンドスコアを示すことにより、興味・関心をもって学習に取り組み、音楽への愛好を深めることができるように工夫されている。</p>	P. 68～69
<p>④ 言語能力や情報活用能力、問題発見・解決能力を育成する活動の内容が充実しているか。</p> <p>○ 生徒の意欲を引き出すような演奏の工夫が示されており、他者と協働して音楽表現を生み出すことで、言語活動が充実するように工夫されている。</p>	P. 39、91
<p>⑤ 我が国や郷土の伝統・文化について理解を深め、尊重する態度を育てるとともに、他国を尊重し、国際社会の平和と発展に寄与する態度を養うことができる内容が充実しているか。</p> <p>○ 和楽器の導入として、その楽器を用いた鑑賞曲が取り上げられている。また、奏者を紹介する二次元コードが配置されており、日本の伝統的な楽器についての理解につながるようになっている。</p>	P. 34～35 56～61
<p>2 構成・配列及び分量、その他使用上の便宜等</p> <p>内容が系統的に構成され、学習を効果的に進めるために適切な配列であり、全体の分量及びその配分や表記が指導上適切であるか。また、目次、索引、凡例、諸表その他使用上の便宜について、よく考慮されているか。</p> <p>○ 楽器の紹介や奏法について多くの写真が掲載されており、特に「楽器の図鑑」では、種類ごとに見開きで示されていることで、学習を効果的に進められるように工夫されている。</p>	P. 104～105

教科（美術）種目（美術）

開隆堂出版（開隆堂）

光村図書出版（光村）

日本文教出版（日文）

教科用図書研究資料

教科（美術）種目（美術）

発行者の番号・略称	使用学年	書名	著者
9 開隆堂	1 2・3	美術 1 美術 2・3	大坪 圭輔 小池 研二 ほか 54 名

上記の教科用図書の特徴は下記のとおりである。

1 内容の特徴・表現	該当するページ
<p>① 基礎的・基本的な知識及び技能の確実な定着を図るために内容が充実しているか。</p> <p>○ 共通事項に即した「知識・技能」が端的な言葉で示されており、生徒の学びの定着を図るための工夫がなされている。</p>	<p>1 年 P. 14 2・3 年 P. 36～37</p>
<p>② 知識及び技能を活用し、自ら考え、判断し、表現する力を育むために内容が充実しているか。</p> <p>○ 一つの題材に対して4ページを使っており、発想・構想の過程や表現技法、参考作品の紹介などが丁寧に示されていることで、生徒が見通しをもって表現や鑑賞に取り組めるようになっている。</p>	<p>2・3 年 P. 14～17</p>
<p>③ 主体的に学習に取り組む態度を養うとともに、補充的な学習や発展的な学習、家庭での自主的な学習が促される内容が充実しているか。</p> <p>○ 「つながるデザイン」ではインクルーシブについて取り上げられており、生徒が日々の生活の中にある福祉とデザインのつながりに気付いたり、鑑賞したりできるような内容構成になっている。</p>	<p>2・3 年 P. 80～81</p>
<p>④ 言語能力や情報活用能力、問題発見・解決能力を育成する活動の内容が充実しているか。</p> <p>○ 伝えたいイメージやメッセージをアートで表現された作品を通して、生徒の言語能力や情報活用能力を育成するとともに、身の回りの問題発見や解決能力につながるような展開になっている。</p>	<p>1 年 P. 40～43 2・3 年 P. 72～75</p>
<p>⑤ 我が国や郷土の伝統・文化について理解を深め、尊重する態度を育てるとともに、他国を尊重し、国際社会の平和と発展に寄与する態度を養うことができる内容が充実しているか。</p> <p>○ 「仏像が表す世界」では、仏像が展示されているように配置されているとともに、二次元コードを活用して立体的な視点で鑑賞できるようになっているなど、生徒が我が国の伝統文化について理解しやすくなっている。</p>	<p>2・3 年 P. 56～59</p>
<p>2 構成・配列及び分量、その他使用上の便宜等</p> <p>内容が系統的に構成され、学習を効果的に進めるために適切な配列であり、全体の分量及びその配分や表記が指導上適切であるか。また、目次、索引、凡例、諸表その他使用上の便宜について、よく考慮されているか。</p> <p>○ 第1学年の導入の折り込みページでは、小学校の図画工作から中学校の美術へのつながりが分かるように、美術科で身に付けるべき力や領域について掲載されていることで、生徒の学習意欲を引き出せるように工夫されている。</p>	<p>1 年 P. 2～5</p>

教科用図書研究資料

教科（美術）種目（美術）

発行者の番号・略称	使用学年	書名	著者
38 光村	1 2・3	美術 1 美術 1 資料 美術 2・3	酒井 忠康 ほか 33 名

上記の教科用図書の特徴は下記のとおりである。

1 内容の特徴・表現	該当するページ
<p>① 基礎的・基本的な知識及び技能の確実な定着を図るために内容が充実しているか。</p> <p>○ 描画材や技法をまとめた「美術 1 資料」が別冊になっており、生徒が学習内容に応じて材料の特徴や使い方を整理することで、知識・技能を身に付けることができるように工夫されている。</p>	美術 1 資料
<p>② 知識及び技能を活用し、自ら考え、判断し、表現する力を育むために内容が充実しているか。</p> <p>○ 題材の導入では、キャラクターの吹き出しに作品の鑑賞ポイントが示されているとともに、中学生の視点で発想が示されており、表現と鑑賞の一体化や発想・構想の手立てとなるようになっている。</p>	1 年 P. 14～15 2・3 年 P. 68～69
<p>③ 主体的に学習に取り組む態度を養うとともに、補充的な学習や発展的な学習、家庭での自主的な学習が促される内容が充実しているか。</p> <p>○ 掲載されている生徒作品に加えて、二次元コードを読み取ることで全国の中学生の作品を鑑賞することができ、生徒が自分の表現に活かせるようになっている。</p>	1 年 P. 22～23 2・3 年 P. 74～75
<p>④ 言語能力や情報活用能力、問題発見・解決能力を育成する活動の内容が充実しているか。</p> <p>○ 「他教科とのつながり」や「道徳科とのつながり」が紹介されていることや、「P O I N T」で表現の発想・構想の過程が示されていることにより、生徒の問題発見・解決能力を育成する工夫となっている。</p>	1 年 P. 55 2・3 年 P. 70、73
<p>⑤ 我が国や郷土の伝統・文化について理解を深め、尊重する態度を育てるとともに、他国を尊重し、国際社会の平和と発展に寄与する態度を養うことができる内容が充実しているか。</p> <p>○ 生徒が立像と屏風の「風神・雷神」を比較したり、日本の絵画の特徴を五つのキーワードで捉えたりできるようなページが設けられており、日本文化の理解につながるようになっている。</p>	1 年 P. 36～43 2・3 年 P. 27～43
<p>2 構成・配列及び分量、その他使用上の便宜等</p> <p>内容が系統的に構成され、学習を効果的に進めるために適切な配列であり、全体の分量及びその配分や表記が指導上適切であるか。また、目次、索引、凡例、諸表その他使用上の便宜について、よく考慮されているか。</p> <p>○ 「みんなの工夫」では、発想段階における同世代の思考の過程が分かりやすく掲載されており、生徒が学習を効果的に進められるようになっている。</p>	1 年 P. 17 2・3 年 P. 90～91

教科用図書研究資料

教科（美術）種目（美術）

発行者の番号・略称	使用学年	書名	著者
116 日文	1 2・3	美術 1 美術との出会い 美術 2・3上 学びの実感と深まり 美術 2・3下 学びの探求と未来	村上 尚徳 大橋 功 佐藤 賢司 松原 雅俊 山田 猛 山田 一文 齋藤 守彦 ほか39名

上記の教科用図書の特徴は下記のとおりである。

1 内容の特徴・表現	該当するページ
<p>① 基礎的・基本的な知識及び技能の確実な定着を図るために内容が充実しているか。</p> <p>○ 「学びを支える資料」では、具体的な技法や用具が取り上げられているとともに、それらが活用できる題材のページ数や着目させたい造形的な視点が掲載されていることで、生徒の知識や技能の定着が図られている。</p>	1年 P. 62～69 2・3年上 P. 54～55
<p>② 知識及び技能を活用し、自ら考え、判断し、表現する力を育むために内容が充実しているか。</p> <p>○ 題材ごとに「鑑賞の入り口」と「造形的な視点」が示されており、知識となる造形的な視点をもとに生徒が表現と鑑賞を一体的に捉えることで、思考力・判断力を育めるような内容となっている。</p>	1年 P. 48～49 2・3年下 P. 22～23
<p>③ 主体的に学習に取り組む態度を養うとともに、補充的な学習や発展的な学習、家庭での自主的な学習が促される内容が充実しているか。</p> <p>○ 「3年間の学びを見よう」では、三年間の主な学習内容が生徒作品とともに例示されており、生徒の創作意欲を引き出す工夫がなされている。</p>	1年 P. 10～11 2・3年下 P. 38～39
<p>④ 言語能力や情報活用能力、問題発見・解決能力を育成する活動の内容が充実しているか。</p> <p>○ 掲載されている作品や題材には現代的な諸課題の解決に迫るものが多くあり、生徒が身近な問題を発見したり、造形的な視点を活用して課題解決のための方法を考えたりすることができるように工夫されている。</p>	1年 P. 44～45 2・3年上 P. 48～49
<p>⑤ 我が国や郷土の伝統・文化について理解を深め、尊重する態度を育てるとともに、他国を尊重し、国際社会の平和と発展に寄与する態度を養うことができる内容が充実しているか。</p> <p>○ 屏風や浮世絵のページでは特殊インクと高精細印刷技術を用いて色味や詳細な部分まで再現されており、生徒が実物に近い繊細な色の変化などを鑑賞できることで、我が国の伝統的な技法や色彩を尊重する態度を育む工夫がなされている。</p>	1年 P. 24～29 2・3年上・下 P. 24～29
<p>2 構成・配列及び分量、その他使用上の便宜等</p> <p>内容が系統的に構成され、学習を効果的に進めるために適切な配列であり、全体の分量及びその配分や表記が指導上適切であるか。また、目次、索引、凡例、諸表その他使用上の便宜について、よく考慮されているか。</p> <p>○ 鑑賞作品の解説文が精選されているとともに、絵や彫刻、デザイン工芸、鑑賞の題材が各学年の発達段階を踏まえてバランスよく配列されており、系統性にも配慮されている。</p>	1年 P. 5 2・3年下 P. 30～31

教科 (保健体育)
種目 (保健体育)

東京書籍 (東書)

大日本図書 (大日本)

大修館書店 (大修館)

G a k k e n (学研)

教科用図書研究資料

教科（保健体育）種目（保健体育）

発行者の番号・略称	使用学年	書名	著者
2 東書	1 - 3	新編 新しい保健体育	戸田 芳雄 ほか 51 名

上記の教科用図書の特徴は下記のとおりである。

1 内容の特徴・表現	該当するページ
<p>① 基礎的・基本的な知識及び技能の確実な定着を図るために内容が充実しているか。</p> <p>○ 健康や安全に関するスキルをまとめた「巻末スキルブック」が掲載されており、各単元で習得した知識から技能の確実な定着へとつながるように工夫されている。</p>	P. 177～194
<p>② 知識及び技能を活用し、自ら考え、判断し、表現する力を育むために内容が充実しているか。</p> <p>○ 学習の導入にある「見つける」で既習内容や日常経験を振り返ることで、「学習課題」を捉えやすくなり、生徒が進んで考えたり、表現したりする力を身に付けられるように工夫されている。</p>	P. 28、60
<p>③ 主体的に学習に取り組む態度を養うとともに、補充的な学習や発展的な学習、家庭での自主的な学習が促される内容が充実しているか。</p> <p>○ 学習内容に関連した「章末資料」とともに「学習のまとめ」が掲載されており、二次元コードを読み取ることで、生徒の補充的な学びを支える構成となっている。</p>	P. 24～26 86～88
<p>④ 言語能力や情報活用能力、問題発見・解決能力を育成する活動の内容が充実しているか。</p> <p>○ 「保健体育の学習方法」では、保健体育科での学びを生涯にわたって生かす観点で、生徒が自ら課題解決に向けて考える力を育成するための様々な活動例が掲載されている。</p>	P. 10～11
<p>⑤ 我が国や郷土の伝統・文化について理解を深め、尊重する態度を育てるとともに、他国を尊重し、国際社会の平和と発展に寄与する態度を養うことができる内容が充実しているか。</p> <p>○ 「読み物」や「活用する」では、社会情勢の不安定な国の選手団を受け入れている自治体の様子や同世代の日本人と海外オリンピック選手との交流について紹介されており、生徒の他国を尊重する気持ちを育むことができるようになっている。</p>	P. 164～165
<p>2 構成・配列及び分量、その他使用上の便宜等</p> <p>内容が系統的に構成され、学習を効果的に進めるために適切な配列であり、全体の分量及びその配分や表記が指導上適切であるか。また、目次、索引、凡例、諸表その他使用上の便宜について、よく考慮されているか。</p> <p>○ 各章の扉で、学習内容に関連した「保健体育の職業」が紹介されており、キャリア教育の視点が設けられた配列となっている。</p>	P. 13、27

教科用図書研究資料

教科（保健体育）種目（保健体育）

発行者の番号・略称	使用学年	書名	著者
4 大日本	1 - 3	中学校保健体育	池田 延行 大津 一義 ほか 32 名

上記の教科用図書の特徴は下記のとおりである。

1 内容の特徴・表現	該当するページ
<p>① 基礎的・基本的な知識及び技能の確実な定着を図るために内容が充実しているか。</p> <p>○ 心肺蘇生法が示された写真が折り込みで掲載されているとともに、二次元コードを読み取ることで動画による復習ができ、生徒の確実な技能の定着が図られるように工夫されている。</p>	P. 107～109
<p>② 知識及び技能を活用し、自ら考え、判断し、表現する力を育むために内容が充実しているか。</p> <p>○ 「学びを活かそう」では、学習したことを基に、生徒が実際の生活の場面で自分にできることを考えたり、話し合ったりできるように書き込む欄が設けられている。</p>	P. 27、116
<p>③ 主体的に学習に取り組む態度を養うとともに、補充的な学習や発展的な学習、家庭での自主的な学習が促される内容が充実しているか。</p> <p>○ 各ページの下部に「ミニ知識」が掲載されており、生徒が自主的な学習に取り組むための一助になっている。</p>	P. 150～151
<p>④ 言語能力や情報活用能力、問題発見・解決能力を育成する活動の内容が充実しているか。</p> <p>○ 学習活動の中心に「やってみよう」「話し合ってみよう」「調べてみよう」が設定されており生徒が問題発見・解決能力を身に付けられるような学習展開となっている。</p>	P. 47、83、99
<p>⑤ 我が国や郷土の伝統・文化について理解を深め、尊重する態度を育てるとともに、他国を尊重し、国際社会の平和と発展に寄与する態度を養うことができる内容が充実しているか。</p> <p>○ オリンピック・パラリンピックの起源とともに、日本におけるオリンピック・パラリンピックの歩みも紹介されていることで、生徒の自国への誇りや他国を尊重する態度を育むことができるようになっている。</p>	P. 124～125
<p>2 構成・配列及び分量、その他使用上の便宜等</p> <p>内容が系統的に構成され、学習を効果的に進めるために適切な配列であり、全体の分量及びその配分や表記が指導上適切であるか。また、目次、索引、凡例、諸表その他使用上の便宜について、よく考慮されているか。</p> <p>○ 見開きページを一単位時間分とし、左ページに本文、右ページに資料を配置した紙面構成となっており、生徒が学習を進めやすいように工夫されている。</p>	P. 74～75

教科用図書研究資料

教科（保健体育）種目（保健体育）

発行者の番号・略称	使用学年	書名	著者
50 大修館	1 - 3	最新 保健体育	友添 秀則 衛藤 隆 ほか 29 名

上記の教科用図書の特徴は下記のとおりである。

1 内容の特徴・表現	該当するページ
<p>① 基礎的・基本的な知識及び技能の確実な定着を図るために内容が充実しているか。</p> <p>○ 各章末の「章のまとめ」には観点別に問題が掲載されており、生徒の基本的な知識の確実な定着を図ることができるとともに、該当ページが示されているので、容易に復習ができるようになっている。</p>	P. 60～61
<p>② 知識及び技能を活用し、自ら考え、判断し、表現する力を育むために内容が充実しているか。</p> <p>○ 「用語解説」では、学習した基本的用語の解説とページ数が掲載されており、生徒が既習事項を活用することができるように配置されている。</p>	P. 186～188
<p>③ 主体的に学習に取り組む態度を養うとともに、補充的な学習や発展的な学習、家庭での自主的な学習が促される内容が充実しているか。</p> <p>○ 各章の導入ページでは、「学習を始める前に」のチェック項目を基に、生徒が自ら課題意識をもって学習に取り組める展開となっている。</p>	P. 100
<p>④ 言語能力や情報活用能力、問題発見・解決能力を育成する活動の内容が充実しているか。</p> <p>○ 「学習のまとめ」では、学習内容を振り返る活動が設定されているとともに、二次元コードを読み取ることで、ワークシートを活用ことができ、自分の考えを根拠とともに説明する力を育成できるようになっている。</p>	P. 95
<p>⑤ 我が国や郷土の伝統・文化について理解を深め、尊重する態度を育てるとともに、他国を尊重し、国際社会の平和と発展に寄与する態度を養うことができる内容が充実しているか。</p> <p>○ 選手が競技をしている写真だけでなく、国境を越えた交流の場面の写真が多く掲載されていることで、生徒の国際社会の平和を願う気持ちを育むことができるように工夫されている。</p>	P. 127～133
<p>2 構成・配列及び分量、その他使用上の便宜等</p> <p>内容が系統的に構成され、学習を効果的に進めるために適切な配列であり、全体の分量及びその配分や表記が指導上適切であるか。また、目次、索引、凡例、諸表その他使用上の便宜について、よく考慮されているか。</p> <p>○ 見開きページ右上に「きょうの学習」と「キーワード」が定位置で配置されており、生徒にとって学習内容が分かりやすい紙面構成となっている。</p>	P. 140～141

教科用図書研究資料

教科（保健体育）種目（保健体育）

発行者の番号・略称	使用学年	書名	著者
224 学研	1 - 3	新・中学校保健体育	森 昭三 佐伯 年詩雄 ほか 32 名

上記の教科用図書の特徴は下記のとおりである。

1 内容の特徴・表現	該当するページ
<p>① 基礎的・基本的な知識及び技能の確実な定着を図るために内容が充実しているか。</p> <p>○ 各章末にある「章のまとめ」ではキーワードが示され、学んだ内容を基に「振り返ろう」「確かめよう」「生かそう」に取り組むことで、生徒の基礎的な知識の定着を図ることができるようになっている。</p>	P. 41
<p>② 知識及び技能を活用し、自ら考え、判断し、表現する力を育むために内容が充実しているか。</p> <p>○ 学びたいことや学んだことを文字だけではなく、絵や写真で表現することができるスペースが適宜配置されており、生徒が自分の考えなどを表現する方法を選択できるようになっている。</p>	P. 15、43
<p>③ 主体的に学習に取り組む態度を養うとともに、補充的な学習や発展的な学習、家庭での自主的な学習が促される内容が充実しているか。</p> <p>○ ウェルビーイングの視点を取り入れられており、生徒が保健体育の学習を通して、よりよく生きることの大切さを学ぶことができるようになっている。</p>	P. 151
<p>④ 言語能力や情報活用能力、問題発見・解決能力を育成する活動の内容が充実しているか。</p> <p>○ 「データで見る運動、食事、休養、睡眠」では、グラフや資料が紹介されており、データから問題点を見いだしたり、解決したりできるようになっている。</p>	P. 2～3
<p>⑤ 我が国や郷土の伝統・文化について理解を深め、尊重する態度を育てるとともに、他国を尊重し、国際社会の平和と発展に寄与する態度を養うことができる内容が充実しているか。</p> <p>○ 「文化としてのスポーツ」では、ページ数を十分に確保し、スポーツを通して国際交流や多様性への理解を深められるような充実した内容となっている。</p>	P. 135～149
<p>2 構成・配列及び分量、その他使用上の便宜等</p> <p>内容が系統的に構成され、学習を効果的に進めるために適切な配列であり、全体の分量及びその配分や表記が指導上適切であるか。また、目次、索引、凡例、諸表その他使用上の便宜について、よく考慮されているか。</p> <p>○ 学習の導入ページには「ウォームアップ」が左上に配置されており、「エクササイズ」や「学びを生かす」と色を統一することで、生徒が内容を確認しやすい構成となっている。</p>	P. 78～79

教科（技術・家庭）
種目（技術分野）

東京書籍（東書）

教育図書（教図）

開隆堂出版（開隆堂）

教科用図書研究資料

教科（技術・家庭）種目（技術分野）

発行者の番号・略称	使用学年	書名	著者
2 東書	1-3	新編 新しい技術・家庭 技術分野 未来を創る Technology	村松 浩幸 森山 潤 志村 結美 上野 顕子 ほか78名

上記の教科用図書の特徴は下記のとおりである。

1 内容の特徴・表現	該当するページ
<p>① 基礎的・基本的な知識及び技能の確実な定着を図るために内容が充実しているか。</p> <p>○ 各編とも作業の手順やポイント等をまとめた「TECH Lab」が掲載されており、基礎的・基本的な知識及び技能の定着を図ることができるように工夫されている。</p>	P. 40～51
<p>② 知識及び技能を活用し、自ら考え、判断し、表現する力を育むために内容が充実しているか。</p> <p>○ 「技術分野の学習方法」では、思考ツールの具体や発表の仕方が示されており、生徒の表現する力が身に付くように工夫されている。</p>	P. 6～7
<p>③ 主体的に学習に取り組む態度を養うとともに、補充的な学習や発展的な学習、家庭での自主的な学習が促される内容が充実しているか。</p> <p>○ 編末資料「すごいぞ！技術」では、国内外の今日的課題が多数紹介されており、技術分野が課題解決に役立つことを生徒が実感できるようにすることで、主体的な学習に取り組めるように工夫されている。</p>	P. 86～87
<p>④ 言語能力や情報活用能力、問題発見・解決能力を育成する活動の内容が充実しているか。</p> <p>○ 「問題解決例」では、問題を見つけて課題を設定する流れがイメージしやすいように3コマ漫画が示されている。また、問題解決のプロセスを具体例とともに示し、生徒自らが問題解決に取り組めるように工夫されている。</p>	P. 232～237
<p>⑤ 我が国や郷土の伝統・文化について理解を深め、尊重する態度を育てるとともに、他国を尊重し、国際社会の平和と発展に寄与する態度を養うことができる内容が充実しているか。</p> <p>○ 「技術の匠」では、日本の技術を守ってきた人物や発展させた人物が多数紹介されており、生徒が自国への誇りや愛着をもてるように工夫されている。</p>	P. 196～197
<p>2 構成・配列及び分量、その他使用上の便宜等</p> <p>内容が系統的に構成され、学習を効果的に進めるために適切な配列であり、全体の分量及びその配分や表記が指導上適切であるか。また、目次、索引、凡例、諸表その他使用上の便宜について、よく考慮されているか。</p> <p>○ 学習指導要領解説に示された「生活や社会を支える技術」「技術による問題解決」「社会の発展と技術」の三要素に沿った章構成となっており、系統的に学習できるようになっている。</p>	P. ③～1

教科用図書研究資料

教科（技術・家庭）種目（技術分野）

発行者の番号・略称	使用学年	書名	著者
6 教図	1 - 3	新技術・家庭 技術分野 明日を創造する スキルアシスト	中村 祐治 古川 稔 尾崎 誠 太田 達郎 長南 裕志 ほか54名

上記の教科用図書の特徴は下記のとおりである。

1 内容の特徴・表現	該当するページ
<p>① 基礎的・基本的な知識及び技能の確実な定着を図るために内容が充実しているか。</p> <p>○ 小項目ごとに「めあて」と「キーワード」が示され、課題の発見から学び、振り返りまでをスモールステップで学習することで、知識及び技能の確実な定着を図ることができるように工夫されている。</p>	P. 120～123
<p>② 知識及び技能を活用し、自ら考え、判断し、表現する力を育むために内容が充実しているか。</p> <p>○ 巻末に切り取り式の「設計・計画シート」「計画・育成シート」が設けられており、各編での学びを生かし、問題解決に向けて取り組むことができるようになっている。また、取組の過程を自らチェックし、生徒の試行錯誤が促されるようになっている。</p>	巻末シート
<p>③ 主体的に学習に取り組む態度を養うとともに、補充的な学習や発展的な学習、家庭での自主的な学習が促される内容が充実しているか。</p> <p>○ 「もっと知ろう」や「先輩に聞いてみよう」のコラムでは、生徒の学習意欲を引き出せるような発展的な内容が掲載されている。</p>	P. 33、215
<p>④ 言語能力や情報活用能力、問題発見・解決能力を育成する活動の内容が充実しているか。</p> <p>○ 各編に「問題を解決する流れを考えよう」が設定されており、四つのステップが大きくイラストで示されていることで、生徒が見通しをもって問題解決できるように工夫されている。</p>	P. 36～37
<p>⑤ 我が国や郷土の伝統・文化について理解を深め、尊重する態度を育てるとともに、他国を尊重し、国際社会の平和と発展に寄与する態度を養うことができる内容が充実しているか。</p> <p>○ 「スゴ技」や「技ビト」では日本の伝統的な建築物や現代の情報技術が紹介されていることで、生徒が伝統文化と技術の進歩の両方への理解を深められるようになっている。</p>	P. 29、65、243
<p>2 構成・配列及び分量、その他使用上の便宜等</p> <p>内容が系統的に構成され、学習を効果的に進めるために適切な配列であり、全体の分量及びその配分や表記が指導上適切であるか。また、目次、索引、凡例、諸表その他使用上の便宜について、よく考慮されているか。</p> <p>○ 別冊の「スキルアシスト」が設けられており、製作に必要な基礎的な技能が掲載されていることで、生徒の実践力を高める手立てとなっている。</p>	別冊

発行者の番号・略称	使用学年	書名	著者
9 開隆堂	1-3	技術・家庭 技術分野 テクノロジーに希望をのせて	竹野 英敏 安東 茂樹 大谷 忠 安藤 明伸 三浦 登 ほか137名

上記の教科用図書の特徴は下記のとおりである。

1 内容の特徴・表現	該当するページ
<p>① 基礎的・基本的な知識及び技能の確実な定着を図るために内容が充実しているか。</p> <p>○ 各編において、身に付ける内容について適切な図や表が多く用いられており、視覚的な学習支援があることで、生徒の基礎的・基本的な知識及び技能の確実な定着を図ることができるようになっている。</p>	P. 33
<p>② 知識及び技能を活用し、自ら考え、判断し、表現する力を育むために内容が充実しているか。</p> <p>○ 「既存の技術を調べようシート」で既存製品の構造等を観察し、そこから設計者の意図を読み取り、問題解決的な学習の手順を参考に生徒が自ら考え、判断し、表現する力を育むような内容構成となっている。</p>	P. 50～51
<p>③ 主体的に学習に取り組む態度を養うとともに、補充的な学習や発展的な学習、家庭での自主的な学習が促される内容が充実しているか。</p> <p>○ 「既存の技術を調べようシート」では、生徒が調べたいことを決めて学習を進められるように工夫されている。また、「やってみよう」では、未来の技術について考察を促す話題が取り上げられており、技術への関心や問題意識をもてるように配慮されている。</p>	P. 246～247 280～281
<p>④ 言語能力や情報活用能力、問題発見・解決能力を育成する活動の内容が充実しているか。</p> <p>○ 「ガイダンス」では問題解決の手順に加え、技術の仕組や方法の最適化について紹介されており、生徒の問題解決能力を養えるような展開となっている。</p>	P. 16～17
<p>⑤ 我が国や郷土の伝統・文化について理解を深め、尊重する態度を育てるとともに、他国を尊重し、国際社会の平和と発展に寄与する態度を養うことができる内容が充実しているか。</p> <p>○ 各編の冒頭において、社会に貢献してきた技術の歴史や製品が取り上げられており、我が国の伝統・文化を尊重する態度を養うことができるようになっている。</p>	P. 26～27
<p>2 構成・配列及び分量、その他使用上の便宜等</p> <p>内容が系統的に構成され、学習を効果的に進めるために適切な配列であり、全体の分量及びその配分や表記が指導上適切であるか。また、目次、索引、凡例、諸表その他使用上の便宜について、よく考慮されているか。</p> <p>○ 各編の冒頭には、技術の歴史や見方・考え方、学習の流れが分かりやすく示されており、生徒が学習の見通しがもてるように工夫されている。また、学習内容に関連する資料写真がページ右上に掲載されており、生徒の興味・関心を高める工夫がなされている。</p>	P. 158～159 249～255

教科（技術・家庭）
種目（家庭分野）

東京書籍（東書）

教育図書（教図）

開隆堂出版（開隆堂）

発行者の番号・略称	使用学年	書名	著者
2 東書	1-3	新編 新しい技術・家庭 家庭分野 自立と共生を目指して	志村 結美 上野 顕子 村松 浩幸 森山 潤 ほか78名

上記の教科用図書の特徴は下記のとおりである。

1 内容の特徴・表現	該当するページ
<p>① 基礎的・基本的な知識及び技能の確実な定着を図るために内容が充実しているか。</p> <p>○ 学習の導入にある「レッツスタート」に取り組むことで、生徒が小学校の学習や日常生活を想起しながら学習課題を考えることができ、基礎・基本の定着を図ることができるようになっている。</p>	P. 34、88
<p>② 知識及び技能を活用し、自ら考え、判断し、表現する力を育むために内容が充実しているか。</p> <p>○ 思考ツールを用いた話し合い活動やロールプレイング、疑似体験などの演習例が示されており、主体的に考えるとともに、意見を整理したり、考えを深め表現したりすることができるように工夫されている。</p>	P. 4～7
<p>③ 主体的に学習に取り組む態度を養うとともに、補充的な学習や発展的な学習、家庭での自主的な学習が促される内容が充実しているか。</p> <p>○ 「考えてみよう」では、住まいの中の地震対策を考える題材や自転車を購入するシミュレーションが、具体的な場面やイラストとともに示されており、生徒が課題を見付け、家庭での実践につなげられるように工夫されている。</p>	P. 183、207
<p>④ 言語能力や情報活用能力、問題発見・解決能力を育成する活動の内容が充実しているか。</p> <p>○ 各内容の最初に「目標」と「学習課題」が明確に示されており、それぞれの単元で学習する内容について生徒が生活の中から設定した課題の解決に向けて積極的な対話が図られるように工夫されている。</p>	P. 38
<p>⑤ 我が国や郷土の伝統・文化について理解を深め、尊重する態度を育てるとともに、他国を尊重し、国際社会の平和と発展に寄与する態度を養うことができる内容が充実しているか。</p> <p>○ 地域に伝わる染織の例や世界と日本の住まいの例が色彩豊かな図や写真を用いて紹介されており、我が国の伝統や他国の文化について興味をもち、理解を深めることができるように工夫されている。</p>	P. 101、123 174、175
<p>2 構成・配列及び分量、その他使用上の便宜等</p> <p>内容が系統的に構成され、学習を効果的に進めるために適切な配列であり、全体の分量及びその配分や表記が指導上適切であるか。また、目次、索引、凡例、諸表その他使用上の便宜について、よく考慮されているか。</p> <p>○ 内容の構成が、生徒の発達段階に応じた学習を効果的に進められる配列となっており、よりよい生活の実現に向けて生活を工夫し、創造する資質・能力を育成するという家庭分野の目標を達成することができるように工夫されている。</p>	③ P. 1

教科用図書研究資料

教科（技術・家庭）種目（家庭）

発行者の番号・略称	使用学年	書名	著作者
6 教図	1 - 3	新技術・家庭 家庭分野 暮らしを創造する	河村 美穂ほか38名

上記の教科用図書の特徴は下記のとおりである。

1 内容の特徴・表現	該当するページ
<p>① 基礎的・基本的な知識及び技能の確実な定着を図るために内容が充実しているか。</p> <p>○ 六つの食品群を表した色別のさいころマークが食品群別摂取量の目安の表だけでなく調理例の材料にも示されており、学習シールを貼りながら献立を考えられるようにするなど、生徒が繰り返し確認することで定着を図ることができるように工夫されている。</p>	P. 85、88～89、93 114～119
<p>② 知識及び技能を活用し、自ら考え、判断し、表現する力を育むために内容が充実しているか。</p> <p>○ 「考えてみよう」「発表してみよう」「やってみよう」では、学んだことから自分の生活を振り返り、課題等について考えることができる具体的な演習が取り入れられており、生徒が自分の考えをもち、表現することができるように工夫されている。</p>	P. 17、77、161
<p>③ 主体的に学習に取り組む態度を養うとともに、補充的な学習や発展的な学習、家庭での自主的な学習が促される内容が充実しているか。</p> <p>○ 自然災害への備えについて、非常用持ち出し袋のチェックリストや家族の防災会議の記入欄を設けることで、生徒の防災意識を高め、家庭での自主的な学習につながるように工夫されている。</p>	P. 216～217
<p>④ 言語能力や情報活用能力、問題発見・解決能力を育成する活動の内容が充実しているか。</p> <p>○ 各内容が「見つめる」「学ぶ」「ふり返る」等で構成されており、生徒が生活の中から課題を見だし、学習したことをもとに解決につなげることができるように工夫されている。</p>	P. 174～175
<p>⑤ 我が国や郷土の伝統・文化について理解を深め、尊重する態度を育てるとともに、他国を尊重し、国際社会の平和と発展に寄与する態度を養うことができる内容が充実しているか。</p> <p>○ 口絵では、日本の年中行事と衣食を中心とした特徴や工夫の関わりが写真とともに示され、世界の衣食住の特徴のページと比較しながら生徒が郷土の伝統や文化について興味をもつことができるように工夫されている。</p>	口絵 3～10
<p>2 構成・配列及び分量、その他使用上の便宜等</p> <p>内容が系統的に構成され、学習を効果的に進めるために適切な配列であり、全体の分量及びその配分や表記が指導上適切であるか。また、目次、索引、凡例、諸表その他使用上の便宜について、よく考慮されているか。</p> <p>○ 学習シールが付録として設けられており、生徒が献立を考える際に活用することで、実際の生活の場面を想定して学習に取り組めるようになっている。</p>	口絵 12 P. 93

教科用図書研究資料

教科（技術・家庭）種目（家庭）

発行者の番号・略称	使用学年	書名	著者
9 開隆	1-3	技術・家庭 家庭分野 自立しともに支え合う生活へ	綿引 伴子 石井 克枝 倉持 清美 ほかに129名

上記の教科用図書の特徴は下記のとおりである。

1 内容の特徴・表現	該当するページ
<p>① 基礎的・基本的な知識及び技能の確実な定着を図るために内容が充実しているか。</p> <p>○ 「調理方法Q&A」では、「なぜ～なのか？」と問いかけることで生徒の興味や好奇心を引き出し、科学的な根拠に基づく確実な知識・技能の定着につながるように工夫されている。</p>	P. 128～135
<p>② 知識及び技能を活用し、自ら考え、判断し、表現する力を育むために内容が充実しているか。</p> <p>○ 「考えてみよう」「話し合ってみよう」「やってみよう」「工夫してみよう」などのコーナーを設け、日常生活や既習事項を基に、自分で考えたり、体験したりする活動が具体的に示されており、考えを表現できるようになっている。</p>	P. 28、57、117 239
<p>③ 主体的に学習に取り組む態度を養うとともに、補充的な学習や発展的な学習、家庭での自主的な学習が促される内容が充実しているか。</p> <p>○ 学習のまとめごとに「学習のまとめ」が設けられており、生徒が考えたことやこれから取り組んでみたいことなどを書くことで、主体的に学習に取り組めるような構成となっている。</p>	P. 230～231
<p>④ 言語能力や情報活用能力、問題発見・解決能力を育成する活動の内容が充実しているか。</p> <p>○ 各内容の導入で自分の生活を振り返る問いや関連する資料が多く示されており、自分の生活の中から課題を設定し、解決に向けた手立てを考えることができるように工夫されている。</p>	P. 124、242
<p>⑤ 我が国や郷土の伝統・文化について理解を深め、尊重する態度を育てるとともに、他国を尊重し、国際社会の平和と発展に寄与する態度を養うことができる内容が充実しているか。</p> <p>○ 和服の文化について、着用場面や和服と洋服の構成比較に加え、ゆかたの着方や帯の結び方が紹介されている。また、世界の生活文化について地図と写真を紹介することで、他国の伝統や文化について生徒が興味をもつことができるように工夫されている。</p>	P. 206～209 304～305
<p>2 構成・配列及び分量、その他使用上の便宜等</p> <p>内容が系統的に構成され、学習を効果的に進めるために適切な配列であり、全体の分量及びその配分や表記が指導上適切であるか。また、目次、索引、凡例、諸表その他使用上の便宜について、よく考慮されているか。</p> <p>○ 見開きページ右側の上部に学習内容と関連した写真やマーク、二次元コードが掲載されており、生徒の知的好奇心を高める効果的な配列となっている。</p>	P. 81、137

教科（外国語）種目（英語）

東京書籍（東書）

開隆堂出版（開隆堂）

三省堂（三省堂）

教育出版（教出）

光村図書出版（光村）

新興出版社啓林館（啓林館）

発行者の番号・略称	使用学年	書名	著者
2 東書	全	NEW HORIZON English Course	阿野 幸一 アレン玉井 光江 ほか 120 名

上記の教科用図書の特徴は下記のとおりである。

1 内容の特徴・表現	該当するページ
<p>① 基礎的・基本的な知識及び技能の確実な定着を図るために内容が充実しているか。</p> <p>○ 「Practice」では、本文の内容と関わりのある内容について、学んだ文法事項を用いて話したり、書いたりする活動を通して、基礎的な表現の定着を図れるようになっている。また、第1学年巻末の「語順カード」を並べて、基本的な文構造を理解できるように工夫されている。</p>	<p>1年 P. 62、巻末 2年 P. 70 3年 P. 10</p>
<p>② 知識及び技能を活用し、自ら考え、判断し、表現する力を育むために内容が充実しているか。</p> <p>○ 「Real Life English」では、実生活に即した場面が設定されており、生徒がコミュニケーションの必然性を感じながら、やり取りをしたり、書いたりすることができるような展開となっている。</p>	<p>1年 P. 79 2年 P. 57 3年 P. 59</p>
<p>③ 主体的に学習に取り組む態度を養うとともに、補充的な学習や発展的な学習、家庭での自主的な学習が促される内容が充実しているか。</p> <p>○ 巻末の資料編で、ジャンル別の補充単語、表現集を参考に自分のことを表現したり、各単元で学習した「Unit Question」を復習したりできるようになっており、生徒が自主的な学びに取り組みやすくなっている。</p>	<p>1年 P. 140～147 2年 P. 135～144 3年 P. 135～140</p>
<p>④ 言語能力や情報活用能力、問題発見・解決能力を育成する活動の内容が充実しているか。</p> <p>○ 「Stage Activity 3」では、ディスカッションやミニディベートで話すための手順や表現が例示されており、生徒が論理的に話す力の育成が図られている。</p>	<p>2年 P. 100～101 3年 P. 88～89</p>
<p>⑤ 我が国や郷土の伝統・文化について理解を深め、尊重する態度を育てるとともに、他国を尊重し、国際社会の平和と発展に寄与する態度を養うことができる内容が充実しているか。</p> <p>○ 「Stage Activity 1、2」では、多様な人々が暮らすカナダやそこに暮らす子どもたちを題材とした映像教材などを通して、異文化や多様性への理解を深めることができるような工夫がなされている。</p>	<p>1年 P. 54～55 2年 P. 80～81 3年 P. 42～43</p>
<p>2 構成・配列及び分量、その他使用上の便宜等</p> <p>内容が系統的に構成され、学習を効果的に進めるために適切な配列であり、全体の分量及びその配分や表記が指導上適切であるか。また、目次、索引、凡例、諸表その他使用上の便宜について、よく考慮されているか。</p> <p>○ 単元内の「Activity」、単元末の「Activity」、学期末の「Stage Activity」という順で、活動を段階的に積み上げ、表現力を育成することができるように構成されている。また、学習者用デジタル教科書では、「NEW HORIZON 用例辞典」という機能があり、単語や文例が検索できるようになっている。</p>	<p>1年 P. 83、88 100～101 学習者用デジタル教科書</p>

教科用図書研究資料

教科（外国語）種目（英語）

発行者の番号・略称	使用学年	書名	著作者
9 開隆堂	全	Sunshine English Course	卯城 祐司 ほか76名

上記の教科用図書の特徴は下記のとおりである。

1 内容の特徴・表現	該当するページ
<p>① 基礎的・基本的な知識及び技能の確実な定着を図るために内容が充実しているか。</p> <p>○ 「Scenes」では、漫画形式の対話の中に、新出表現が明示されていることで、生徒がコミュニケーションの目的や場面を捉えやすくなり、基礎的な知識及び技能の定着を図ることができるようになっている。</p>	<p>1年 P. 100 2年 P. 32 3年 P. 66</p>
<p>② 知識及び技能を活用し、自ら考え、判断し、表現する力を育むために内容が充実しているか。</p> <p>○ 「Review & Retell」では、単元で学習した内容について、生徒が文章を再構築したり、追加の情報を加えたりすることで、自分の言葉で表現する力を高められるようになっている。</p>	<p>1年 P. 116～117 2年 P. 14～15 3年 P. 86～87</p>
<p>③ 主体的に学習に取り組む態度を養うとともに、補充的な学習や発展的な学習、家庭での自主的な学習が促される内容が充実しているか。</p> <p>○ 「音読 check」で本文の音読練習を促したり、「デジタルコンテンツの「単語アプリ」では、四つの出題パターンから生徒が自分のレベルに合わせた単語学習ができるように工夫がなされたりしている。</p>	<p>1年 P. 41 2年 P. 57</p>
<p>④ 言語能力や情報活用能力、問題発見・解決能力を育成する活動の内容が充実しているか。</p> <p>○ 「Step」では、簡単なスピーチやディスカッションなど、自分の考えを伝えるためのポイントが掲載されており、生徒が段階的に発信力を向上させることができるように工夫されている。</p>	<p>1年 P. 119 2年 P. 86 3年 P. 78</p>
<p>⑤ 我が国や郷土の伝統・文化について理解を深め、尊重する態度を育てるとともに、他国を尊重し、国際社会の平和と発展に寄与する態度を養うことができる内容が充実しているか。</p> <p>○ 「Coffee Break」では、本文に関連した内容が、写真やイラストとともに掲載されており、生徒が楽しみながら日本と他国の文化を理解したり、見聞を広めたりできるようになっている。</p>	<p>1年 P. 60 2年 P. 62～63 3年 P. 40～41</p>
<p>2 構成・配列及び分量、その他使用上の便宜等</p> <p>内容が系統的に構成され、学習を効果的に進めるために適切な配列であり、全体の分量及びその配分や表記が指導上適切であるか。また、目次、索引、凡例、諸表その他使用上の便宜について、よく考慮されているか。</p> <p>○ 各単元のとびらのページ、「Scenes」や「Review&Retell」、「Action」に目標とチェック欄が設けられており、生徒が学習の見通しを立てたり、目標の達成状況を振り返ったりすることができるように構成されている。また、学習者用デジタル教科書では、AIによるスピーキング評価機能が設定されており、生徒が自分の発音と手本を比較することでイントネーションや文の強調部分を理解し、自然な発音ができるように工夫されている。</p>	<p>1年 P. 21、23 25～26 2年 P. 51、53 58～59 3年 P. 29、31 36～37 学習者用デジタル教科書</p>

教科用図書研究資料

教科（外国語）種目（英語）

発行者の番号・略称	使用学年	書名	著者
15 三省堂	全	NEW CROWN English Series	工藤 洋路 ほか 38 名

上記の教科用図書の特徴は下記のとおりである。

1 内容の特徴・表現	該当するページ
<p>① 基礎的・基本的な知識及び技能の確実な定着を図るために内容が充実しているか。</p> <p>○ 「Exercise」では、生徒が短い対話の中で使用される基本文を聞いて、その用法を捉えた後、口頭で英作文し、書いて定着を図ることができるように基本的なステップが設定されている。</p>	<p>1 年 P. 80 2 年 P. 18 3 年 P. 84</p>
<p>② 知識及び技能を活用し、自ら考え、判断し、表現する力を育むために内容が充実しているか。</p> <p>○ 「Project」では、それまでの単元で学習した内容や表現を活用して取り組むことができる言語活動が設定されており、プロフィールを読んで旅行プランを提案するなど、領域を統合した言語活動を行うことができるようになっている。</p>	<p>1 年 P. 64～65 2 年 P. 80～81 3 年 P. 36～37</p>
<p>③ 主体的に学習に取り組む態度を養うとともに、補充的な学習や発展的な学習、家庭での自主的な学習が促される内容が充実しているか。</p> <p>○ 「Small Talk Plus」では、生徒がペアを変えたり、話題を変えたりしながら会話を発展させたり、継続させたりすることで、粘り強くコミュニケーションを行おうとする態度が養えるようになっている。</p>	<p>2 年 P. 51、63 3 年 P. 49、61</p>
<p>④ 言語能力や情報活用能力、問題発見・解決能力を育成する活動の内容が充実しているか。</p> <p>○ 「For Self-study」では、効果的な学習方法や苦手克服のポイントが示されており、生徒が自分に合った方法を選択して、学習に取り組めるようになっている。</p>	<p>1 年 P. 61 2 年 P. 86 3 年 P. 82</p>
<p>⑤ 我が国や郷土の伝統・文化について理解を深め、尊重する態度を育てるとともに、他国を尊重し、国際社会の平和と発展に寄与する態度を養うことができる内容が充実しているか。</p> <p>○ 日本の落語、安全な水と環境問題、平和や人権に関する内容などが題材として取り上げられ、生徒が伝統文化や社会的な課題について考えられるような内容となっている。</p>	<p>2 年 P. 45～53 99～113 3 年 P. 27～33</p>
<p>2 構成・配列及び分量、その他使用上の便宜等</p> <p>内容が系統的に構成され、学習を効果的に進めるために適切な配列であり、全体の分量及びその配分や表記が指導上適切であるか。また、目次、索引、凡例、諸表その他使用上の便宜について、よく考慮されているか。</p> <p>○ 単元末の学習活動「Goal Activity」が単元はじめに示されており、単元を通して、一貫した目標に向かって段階的に言語活動に取り組めるように構成されている。また、学習者用デジタル教科書には、発音チェック機能が設定されており、モデル音声やアドバイスを受けながら生徒は聞き手に伝わる発音を身に付けることができるように工夫されている。</p>	<p>1 年 P. 79 86～87 2 年 P. 87 94～95 3 年 P. 55 62～63 学習者用デジタル教科書</p>

教科用図書研究資料

教科（外国語）種目（英語）

発行者の番号・略称	使用学年	書名	著作者
38 光村	全	Here We Go! ENGLISH COURSE	太田 洋 ほか41名

上記の教科用図書の特徴は下記のとおりである。

1 内容の特徴・表現	該当するページ
<p>① 基礎的・基本的な知識及び技能の確実な定着を図るために内容が充実しているか。</p> <p>○ 各 Unit の導入には、明確なゴールが示されているとともに、文法事項を習得するための「Listen」や「Write」などの言語活動にもゴールのページ数が示されていることで、目的意識をもって知識や技能を身に付けられるように工夫されている。</p>	<p>1年 P. 32～33 2年 P. 32～33 3年 P. 62～63</p>
<p>② 知識及び技能を活用し、自ら考え、判断し、表現する力を育むために内容が充実しているか。</p> <p>○ 学習内容に関連した図やグラフが掲載されており、資料の読み取りを通して生徒が既習事項を活用できるような工夫がなされている。</p>	<p>1年 P. 94 2年 P. 95 3年 P. 69</p>
<p>③ 主体的に学習に取り組む態度を養うとともに、補充的な学習や発展的な学習、家庭での自主的な学習が促される内容が充実しているか。</p> <p>○ 生徒にとって親近感がわくキャラクターが設定されており、三年間の学習を通してともに成長していけるようなストーリーとなっていることで、学習意欲を引き出す工夫がなされている。</p>	<p>1年 P. 64 2年 P. 96 3年 P. 101</p>
<p>④ 言語能力や情報活用能力、問題発見・解決能力を育成する活動の内容が充実しているか。</p> <p>○ 「ICTを活用しよう」では、ICTを活用した音声を中心とした学習方法や留意点が示されており、生徒の言語能力や情報活用能力を育むことにつながるように工夫されている。</p>	<p>全学年 前見返し P. 5</p>
<p>⑤ 我が国や郷土の伝統・文化について理解を深め、尊重する態度を育てるとともに、他国を尊重し、国際社会の平和と発展に寄与する態度を養うことができる内容が充実しているか。</p> <p>○ 「World Tour」では、「世界の中学生」「世界のいろいろな英語を知ろう」「世界がもし100人の村だったら」など、生徒が世界の国々やそこで暮らす人々の多様性について考え、多文化共生の意識を育むことができるような内容となっている。</p>	<p>1年 P. 45 2年 P. 48 3年 P. 84</p>
<p>2 構成・配列及び分量、その他使用上の便宜等</p> <p>内容が系統的に構成され、学習を効果的に進めるために適切な配列であり、全体の分量及びその配分や表記が指導上適切であるか。また、目次、索引、凡例、諸表その他使用上の便宜について、よく考慮されているか。</p> <p>○ 帯教材の冊子「Let's Talk」が全学年に掲載されており、生徒が日常的に活用できる会話表現がまとめられている。また、学習者用デジタル教科書では、英語の会話文にあったイラストを並び替えたり、写真を選択したりすることができるようになっている。</p>	<p>全学年とじ込み P. 1～8 学習者用デジタル教科書</p>

教科用図書研究資料

教科（外国語）種目（英語）

発行者の番号・略称	使用学年	書名	著者
17 教出	全	ONE WORLD English Course	本多 敏幸 金森 強 ほか42名

上記の教科用図書の特徴は下記のとおりである。

1 内容の特徴・表現	該当するページ
<p>① 基礎的・基本的な知識及び技能の確実な定着を図るために内容が充実しているか。</p> <p>○ 「Key Sentence」にある文法事項を獲得するために、「Tool Kit」、「Let's Listen」、「Think & Try!」で生徒が聞いたり書いたりする学習過程を通して、基礎の定着を図ることができるようになっている。</p>	<p>1年 P. 49 2年 P. 63 3年 P. 67</p>
<p>② 知識及び技能を活用し、自ら考え、判断し、表現する力を育むために内容が充実しているか。</p> <p>○ 「Tips」では、技能を高める手立てが端的に示されており、「Let's Try!」で活用できるような構成となっている。</p>	<p>1年 P. 58 2年 P. 95 3年 P. 21</p>
<p>③ 主体的に学習に取り組む態度を養うとともに、補充的な学習や発展的な学習、家庭での自主的な学習が促される内容が充実しているか。</p> <p>○ 単元で学習した文法事項をまとめた「Grammar」では、側注に文法のポイントや基本文型が示されているとともに、「Let's Use」の二次元コードを読み込むことで、生徒が動画で学習内容を振り返ることができるようになっている。</p>	<p>1年 P. 125 2年 P. 41 3年 P. 71</p>
<p>④ 言語能力や情報活用能力、問題発見・解決能力を育成する活動の内容が充実しているか。</p> <p>○ 「Activity Plus」や「Think & Try!」では、各単元の学習に関連した例文が掲載されており、生徒が既習事項を生かして言語活動をするための参考とすることができるように工夫されている。</p>	<p>1年 P. 74 159～161 2年 P. 94 153～156 3年 P. 146～148</p>
<p>⑤ 我が国や郷土の伝統・文化について理解を深め、尊重する態度を育てるとともに、他国を尊重し、国際社会の平和と発展に寄与する態度を養うことができる内容が充実しているか。</p> <p>○ 「参考資料」には、様々な分野で活躍する日本人や日本文化が英文や写真で紹介されており、生徒が我が国の伝統や文化に関心をもつことができるように工夫されている。</p>	<p>1年 P. 72、73 2年 P. 130、131</p>
<p>2 構成・配列及び分量、その他使用上の便宜等</p> <p>内容が系統的に構成され、学習を効果的に進めるために適切な配列であり、全体の分量及びその配分や表記が指導上適切であるか。また、目次、索引、凡例、諸表その他使用上の便宜について、よく考慮されているか。</p> <p>○ 各単元において新出文法を学び、本文を読んだり聞いたりして理解した後、「Task」で、それまでの内容を自分の言葉でまとめる活動を行い、理解したことをアウトプットする学習展開になっている。また、学習者用デジタル教科書では、録音・再生機能を活用して、生徒が自分の発音を客観的に捉えるとともに、手本となる音声を参考に練習して改善を図ることができるようになっている。</p>	<p>1年 P. 54 2年 P. 58 3年 P. 60 学習者用デジタル教科書</p>

教科用図書研究資料

教科（外国語）種目（英語）

発行者の番号・略称	使用学年	書名	著者
61 啓林館	全	BLUE SKY English Course	馬場 哲生 ほか120名

上記の教科用図書の特徴は下記のとおりである。

1 内容の特徴・表現	該当するページ
<p>① 基礎的・基本的な知識及び技能の確実な定着を図るために内容が充実しているか。</p> <p>○ 「Focus on Form」では、学習内容が系統的に整理されており、生徒が基本的な文構造や文法を身に付けられるようになっている。</p>	<p>1年 P. 74～75 2年 P. 74 3年 P. 74～75</p>
<p>② 知識及び技能を活用し、自ら考え、判断し、表現する力を育むために内容が充実しているか。</p> <p>○ Let's シリーズでは、実生活に即した場面が設定されており、聞く・読む・話す・書くという四つの言語活動で既習事項を活用する取組を通して、生徒の実践的な理解力や表現力を育むような内容になっている。</p>	<p>1年 P. 85、95 2年 P. 124～128 3年 P. 88</p>
<p>③ 主体的に学習に取り組む態度を養うとともに、補充的な学習や発展的な学習、家庭での自主的な学習が促される内容が充実しているか。</p> <p>○ 「英語の学び方」では、辞書学習や英語学習のコツが掲載されており、特に、聞くことを中心とした音声面から、書くことへと配列されており、生徒の自主的・発展的な学習が段階的に進むように工夫されている。</p>	<p>1年 P. 29、100 2年 P. 4、129 3年 P. 4、76</p>
<p>④ 言語能力や情報活用能力、問題発見・解決能力を育成する活動の内容が充実しているか。</p> <p>○ 「Enjoy Chatting」では、各 Part の本文に関連する問いが設定されており、その問いに基づいたやり取りを通して、生徒の即興で伝え合う力の育成につながるように工夫されている。</p>	<p>1年 P. 26、46 2年 P. 24、98 3年 P. 34、82</p>
<p>⑤ 我が国や郷土の伝統・文化について理解を深め、尊重する態度を育てるとともに、他国を尊重し、国際社会の平和と発展に寄与する態度を養うことができる内容が充実しているか。</p> <p>○ 各学年の「Sing a Song」では、著名な楽曲の英語の歌詞と日本語訳が掲載されており、生徒が音楽を通して、他国の文化を理解できるように配慮されている。</p>	<p>1年 P. 123 2年 P. 62 3年 P. 16</p>
<p>2 構成・配列及び分量、その他使用上の便宜等</p> <p>内容が系統的に構成され、学習を効果的に進めるために適切な配列であり、全体の分量及びその配分や表記が指導上適切であるか。また、目次、索引、凡例、諸表その他使用上の便宜について、よく考慮されているか。</p> <p>○ 巻末には、「Listening Script」が掲載されており、聞くことの学習における理解度を確認しながら進められるように工夫されている。また、学習者用デジタル教科書のツールバーにある「お道具箱」には、学習内容に関連したデジタルコンテンツがまとめて表示されている。</p>	<p>1年 P. 132 2年 P. 132～134 3年 P. 108～110 学習者用デジタル教科書</p>

教科（特別の教科 道徳）
種目（道徳）

東京書籍（東書）

教育出版（教出）

光村図書出版（光村）

日本文教出版（日文）

G a k k e n（学研）

あかつき教育図書（あか図）

日本教科書（日科）

教科用図書研究資料

教科（特別の教科 道徳）種目（道徳）

発行者の番号・略称	使用学年	書名	著者
2 東書	全	新編 新しい道徳	谷田 増幸 和井内 良樹 ほか 112 名

上記の教科用図書の特徴は下記のとおりである。

1 内容の特徴・表現	該当するページ
<p>① 基礎的・基本的な知識及び技能の確実な定着を図るために内容が充実しているか。</p> <p>○ 教材を通して考える学習のテーマが教材名とともに明確に示されていることで、生徒が道徳的価値に迫ることができるように工夫されている。</p>	1年 P. 64
<p>② 知識及び技能を活用し、自ら考え、判断し、表現する力を育むために内容が充実しているか。</p> <p>○ 全学年に、ユニット「いじめのない世界へ」と「いのちを考える」が設けられており、三つの教材を続けて学ぶことで、生徒が同じ主題について多面的・多角的に捉えられるように工夫されている。</p>	全学年目次
<p>③ 主体的に学習に取り組む態度を養うとともに、補充的な学習や発展的な学習、家庭での自主的な学習が促される内容が充実しているか。</p> <p>○ 各学年に「P l u s」というコラムが設けられており、生徒が自分のこととして考えたり、友達と対話したりする態度を養うことができるようになっている。</p>	1年 P. 76 2年 P. 92 3年 P. 91
<p>④ 言語能力や情報活用能力、問題発見・解決能力を育成する活動の内容が充実しているか。</p> <p>○ 各学年巻末に心情円が添付されており、生徒が言葉では表現しにくい心の葛藤や揺れを可視化できるように配慮されている。また、二次元コードを読み込むことでデジタル心情円も活用できるようになっている。</p>	全学年巻末
<p>⑤ 我が国や郷土の伝統・文化について理解を深め、尊重する態度を育てるとともに、他国を尊重し、国際社会の平和と発展に寄与する態度を養うことができる内容が充実しているか。</p> <p>○ 伝統的な和菓子や和食、花火などの食や行事を通して、生徒が日本のよさを実感し、さらに発展させたり受け継いだりしようとする態度を養えるように工夫されている。</p>	1年 P. 129～133 2年 P. 19～22 3年 P. 54～58
<p>2 構成・配列及び分量、その他使用上の便宜等</p> <p>内容が系統的に構成され、学習を効果的に進めるために適切な配列であり、全体の分量及びその配分や表記が指導上適切であるか。また、目次、索引、凡例、諸表その他使用上の便宜について、よく考慮されているか。</p> <p>○ 各学年に「道徳×SDGs」というユニットが付録として掲載されており、生徒が現代社会の課題や他教科との関連を意識して学習を進められるようになっている。</p>	1年 P. 175～189 2年 P. 183～193 3年 P. 181～192

教科用図書研究資料

教科（特別の教科 道徳）種目（道徳）

発行者の番号・略称	使用学年	書名	著者
17 教出	全	中学道徳 とびだそう未来へ	林 泰成 柳沼 良太 鈴木 健二 ほか 26 名

上記の教科用図書の特徴は下記のとおりである。

1 内容の特徴・表現	該当するページ
<p>① 基礎的・基本的な知識及び技能の確実な定着を図るために内容が充実しているか。</p> <p>○ 教材名とともに問いと二次元コードが掲載されており、生徒が学習のねらいを捉えたり、教材解説で見通しをもったりできるようになっている。</p>	<p>1 年 P. 58 2 年 P. 18 3 年 P. 124</p>
<p>② 知識及び技能を活用し、自ら考え、判断し、表現する力を育むために内容が充実しているか。</p> <p>○ 「学びの道しるべ」では、三つの問いを通して、生徒が段階的に思考できるように工夫されており、道徳的価値への理解を深められるようになっている。</p>	<p>1 年 P. 11 2 年 P. 11 3 年 P. 13</p>
<p>③ 主体的に学習に取り組む態度を養うとともに、補充的な学習や発展的な学習、家庭での自主的な学習が促される内容が充実しているか。</p> <p>○ 「やってみよう」では、役割演技や話し合いなどの体験的な活動を通して、生徒が主体的に教材での学びを広げたり、深めたりできるように工夫されている。</p>	<p>1 年 P. 63 2 年 P. 137 3 年 P. 107</p>
<p>④ 言語能力や情報活用能力、問題発見・解決能力を育成する活動の内容が充実しているか。</p> <p>○ 「いじめをなくそう」のユニット内に気持ちの伝え方や人間関係について考える活動が設定されており、生徒のコミュニケーション能力を育む内容となっている。</p>	<p>1 年 P. 26～27 2 年 P. 26～27 3 年 P. 36～37</p>
<p>⑤ 我が国や郷土の伝統・文化について理解を深め、尊重する態度を育てるとともに、他国を尊重し、国際社会の平和と発展に寄与する態度を養うことができる内容が充実しているか。</p> <p>○ 日本の伝統文化に関わる人物の生き方や考え方を通して、生徒が自国の文化への理解を深めたり、尊重したりする態度を養うことができるようになっている。</p>	<p>1 年 P. 158～163 2 年 P. 108～113 3 年 P. 176～179</p>
<p>2 構成・配列及び分量、その他使用上の便宜等</p> <p>内容が系統的に構成され、学習を効果的に進めるために適切な配列であり、全体の分量及びその配分や表記が指導上適切であるか。また、目次、索引、凡例、諸表その他使用上の便宜について、よく考慮されているか。</p> <p>○ 生徒が同世代の登場人物に共感できるような三部作が各学年に掲載されており、三年間を見通した内容構成となっている。</p>	<p>1 年 P. 134～137 2 年 P. 120～123 3 年 P. 86～91</p>

教科用図書研究資料

教科（特別の教科 道徳）種目（道徳）

発行者の番号・略称	使用学年	書名	著作者
38 光村	全	中学道徳 きみがいちばん ひかるとき	赤坂 真二 ほか 38 名

上記の教科用図書の特徴は下記のとおりである。

1 内容の特徴・表現	該当するページ
<p>① 基礎的・基本的な知識及び技能の確実な定着を図るために内容が充実しているか。</p> <p>○ 「道徳で学ぶ 22 のキーワード」では、内容項目とイラストが見開きで掲載されており、生徒が学習をイメージしたり、道徳性を身に付けたりする手掛かりとなるように工夫されている。</p>	全学年 P. 8～9
<p>② 知識及び技能を活用し、自ら考え、判断し、表現する力を育むために内容が充実しているか。</p> <p>○ 各学年の第二教材の後に、「道徳で大切にしたいこと」が設けられており、生徒が「自分に問う」「友達と問い合う」「生き方を問う」という三つの観点で考えることを通して、学びを深められるような内容となっている。</p>	全学年 P. 15
<p>③ 主体的に学習に取り組む態度を養うとともに、補充的な学習や発展的な学習、家庭での自主的な学習が促される内容が充実しているか。</p> <p>○ 「見方を変えて」や「つなげよう」では、生徒が多面的・多角的な見方や考え方ができる問いや、学習内容と日常生活をつなげたり、考えを深めたりするための問いが設けられている。</p>	1 年 P. 22 2 年 P. 55 3 年 P. 33
<p>④ 言語能力や情報活用能力、問題発見・解決能力を育成する活動の内容が充実しているか。</p> <p>○ 「やってみよう」では、生徒が友達との対話や自分自身を振り返ることを通して、人間関係を構築するスキルを身に付けられるようになっている。</p>	1 年 P. 32～33 2 年 P. 34～35 3 年 P. 34～35
<p>⑤ 我が国や郷土の伝統・文化について理解を深め、尊重する態度を育てるとともに、他国を尊重し、国際社会の平和と発展に寄与する態度を養うことができる内容が充実しているか。</p> <p>○ 他の内容項目の教材の中にも、国際理解や伝統・文化に関わる内容の教材が充実しており、生徒が郷土への愛情や他国とのつながりを意識して、主となる道徳的価値に迫れるように配慮されている。</p>	1 年 P. 60～65 2 年 P. 16～19 3 年 P. 76～79
<p>2 構成・配列及び分量、その他使用上の便宜等</p> <p>内容が系統的に構成され、学習を効果的に進めるために適切な配列であり、全体の分量及びその配分や表記が指導上適切であるか。また、目次、索引、凡例、諸表その他使用上の便宜について、よく考慮されているか。</p> <p>○ 巻末に「まなびの記録」の折込みが添付されており、生徒が毎授業の学びを記述することができるようになっている。</p>	全学年巻末

教科用図書研究資料

教科（特別の教科 道徳）種目（道徳）

発行者の番号・略称	使用学年	書名	著者
116 日文	全	中学道徳 あすを生きる 道徳ノート	越智 貢 島 恒生 吉澤 良保 ほか49名

上記の教科用図書の特徴は下記のとおりである。

1 内容の特徴・表現	該当するページ
<p>① 基礎的・基本的な知識及び技能の確実な定着を図るために内容が充実しているか。</p> <p>○ 各学年の最初に「道徳科での学びを始めよう！」が、ミニ教材とともに位置付けられており、生徒が学習の意義や内容、方法を理解できるようになっている。</p>	全学年 P. 4～7
<p>② 知識及び技能を活用し、自ら考え、判断し、表現する力を育むために内容が充実しているか。</p> <p>○ 「学びを深めよう」では、それぞれの学習過程の中で、自分の考えを深めたり、話し合ったりする活動例が適切に配置されている。また、活動をする上でのヒントになる資料や思考ツールなどが「学びを深めるヒント」で例示されている。</p>	1年 P. 157 2年 P. 68～69 3年 P. 40～41
<p>③ 主体的に学習に取り組む態度を養うとともに、補充的な学習や発展的な学習、家庭での自主的な学習が促される内容が充実しているか。</p> <p>○ 「あすへのメッセージ」では、教材に登場する人物のメッセージが紹介されており、生徒の実践意欲を高められるようになっている。</p>	1年 P. 11 2年 P. 99 3年 P. 93
<p>④ 言語能力や情報活用能力、問題発見・解決能力を育成する活動の内容が充実しているか。</p> <p>○ 「視野を広げて」では、学習内容に関連したコラムが紹介されているとともに、二次元コードを読み取ることで動画視聴でき、生徒が自分の考えを広げたり、課題意識をもったりできるようになっている。</p>	1年 P. 110～111 2年 P. 80～81 3年 P. 158～159
<p>⑤ 我が国や郷土の伝統・文化について理解を深め、尊重する態度を育てるとともに、他国を尊重し、国際社会の平和と発展に寄与する態度を養うことができる内容が充実しているか。</p> <p>○ 「国際理解、国際貢献」の内容において、郷土の身近な教材から世界規模の教材へと発達段階に合わせて配置され、それぞれの学年でのねらいが達成できるように教材が開発されている。</p>	1年 P. 94～97 2年 P. 114～119 3年 P. 44～47
<p>2 構成・配列及び分量、その他使用上の便宜等</p> <p>内容が系統的に構成され、学習を効果的に進めるために適切な配列であり、全体の分量及びその配分や表記が指導上適切であるか。また、目次、索引、凡例、諸表その他使用上の便宜について、よく考慮されているか。</p> <p>○ 生徒自身の学びの記録や成長を振り返ることができるように、別冊「道徳ノート」が添付されている。</p>	全学年

教科用図書研究資料

教科（特別の教科 道徳）種目（道徳）

発行者の番号・略称	使用学年	書名	著者
224 学研	全	新版 中学生の道徳 明日への扉	永田 繁雄 ほか 34 名

上記の教科用図書の特徴は下記のとおりである。

1 内容の特徴・表現	該当するページ
<p>① 基礎的・基本的な知識及び技能の確実な定着を図るために内容が充実しているか。</p> <p>○ 「深めよう」では、学びの過程を具体的に示すことで、生徒が道徳的価値について、深く考えられるように工夫されている。</p>	全学年年 P. 13
<p>② 知識及び技能を活用し、自ら考え、判断し、表現する力を育むために内容が充実しているか。</p> <p>○ 「？」や「！」のマークを付したボックスや「考えよう」の問いが示されていることで、生徒が自ら考えをもち、対話に参加できるようになっている。</p>	1年 P. 54～55 2年 P. 35～36 3年 P. 89
<p>③ 主体的に学習に取り組む態度を養うとともに、補充的な学習や発展的な学習、家庭での自主的な学習が促される内容が充実しているか。</p> <p>○ 教材の冒頭に本文の内容に関連した「キーフレーズ」が示されており、生徒の興味を引くことで、自らの生き方につなげて考えられるように工夫されている。</p>	1年 P. 22 2年 P. 68 3年 P. 102
<p>④ 言語能力や情報活用能力、問題発見・解決能力を育成する活動の内容が充実しているか。</p> <p>○ 各教材で学んだことへの気付きが記録できるメモ欄を配置することで、生徒自身の学びが可視化され、考えたり、話し合ったりする時に活用できるようになっている。</p>	1～3年 P. 11
<p>⑤ 我が国や郷土の伝統・文化について理解を深め、尊重する態度を育てるとともに、他国を尊重し、国際社会の平和と発展に寄与する態度を養うことができる内容が充実しているか。</p> <p>○ 「クローズアップ」では、日本の伝統文化を広めようとする外国人や日本人の活動が紹介されており、生徒が我が国の伝統・文化に愛着をもったり、国際社会の平和と発展について広い視点で考えたりすることができる内容構成となっている。</p>	1年 P. 135 2年 P. 161 3年 P. 67
<p>2 構成・配列及び分量、その他使用上の便宜等</p> <p>内容が系統的に構成され、学習を効果的に進めるために適切な配列であり、全体の分量及びその配分や表記が指導上適切であるか。また、目次、索引、凡例、諸表その他使用上の便宜について、よく考慮されているか。</p> <p>○ 各学年の巻末に「未来への扉」と「学びの記録」が掲載されており、生徒が学びを振り返ったり、将来の自分を思い描いたりできるように工夫されている。</p>	1年 P. 180～187 2年 P. 184～191 3年 P. 188～195

教科用図書研究資料

教科（特別の教科 道徳）種目（道徳）

発行者の番号・略称	使用学年	書名	著者
232 あか図	全	中学生の道徳	七条 正典 柴原 弘志 岩井 晃子 ほか 25 名

上記の教科用図書の特徴は下記のとおりである。

1 内容の特徴・表現	該当するページ
<p>① 基礎的・基本的な知識及び技能の確実な定着を図るために内容が充実しているか。</p> <p>○ 各学年の最初の教材には「道徳 はじまりの時間」が設定されており、発達段階に応じたテーマや問いについて生徒が考えることで、一年間の道徳の学習に見通しをもち、道徳的価値に迫ることができるようになっている。</p>	<p>1 年 P. 6～11 2 年 P. 6～11 3 年 P. 6～9</p>
<p>② 知識及び技能を活用し、自ら考え、判断し、表現する力を育むために内容が充実しているか。</p> <p>○ 吹き出しで中心場面を示すとともに、生徒が何について考えるのかが挙げられており、「自分との対話」とつなげることで主体的で深い学びができるような構成となっている。</p>	<p>1 年 P. 27 2 年 P. 15 3 年 P. 37</p>
<p>③ 主体的に学習に取り組む態度を養うとともに、補充的な学習や発展的な学習、家庭での自主的な学習が促される内容が充実しているか。</p> <p>○ 「Thinking」のコラムでは、教材で学習した内容を深めたり、広げたりすることで、生徒の発展的な学習を促す構成となっている。</p>	<p>1 年 P. 36～37 2 年 P. 158～159 3 年 P. 55</p>
<p>④ 言語能力や情報活用能力、問題発見・解決能力を育成する活動の内容が充実しているか。</p> <p>○ 「マイ・プラス」では生徒が登場人物の気持ちを想像したり、自分だったらどうするかを考えたりするために、役割演技や話し合い活動が充実するような学習展開となっている。</p>	<p>1 年 P. 92～93 2 年 P. 94～95 3 年 P. 12～13</p>
<p>⑤ 我が国や郷土の伝統・文化について理解を深め、尊重する態度を育てるとともに、他国を尊重し、国際社会の平和と発展に寄与する態度を養うことができる内容が充実しているか。</p> <p>○ 各学年の巻末見開きの「ふるさとに学びを広げよう」では、各地域の名産品や史跡、著名人などが写真と解説付きで掲載されており、生徒が3年間を通して日本全国の特色に触れることができるようになっている。</p>	<p>全学年 P. 182～183</p>
<p>2 構成・配列及び分量、その他使用上の便宜等</p> <p>内容が系統的に構成され、学習を効果的に進めるために適切な配列であり、全体の分量及びその配分や表記が指導上適切であるか。また、目次、索引、凡例、諸表その他使用上の便宜について、よく考慮されているか。</p> <p>○ 各学年ともに道徳の時間の四つの内容項目について説明するページが設けられていることで、生徒が内容項目について理解した上で、学習に取り組むことができるようになっている。</p>	<p>全学年 P. 2～3</p>

教科用図書研究資料

教科（特別の教科 道徳）種目（道徳）

発行者の番号・略称	使用学年	書名	著作者
233 日科	全	道徳 中学校1 生き方から学ぶ 道徳 中学校2 生き方を見つめる 道徳 中学校3 生き方を創造する	鈴木 寛 白木 みどり ほか21名

上記の教科用図書の特徴は下記のとおりである。

1 内容の特徴・表現	該当するページ
<p>① 基礎的・基本的な知識及び技能の確実な定着を図るために内容が充実しているか。</p> <p>○ 4コマ漫画が各内容項目の学習の始まりに配置されており、生徒が課題に対して考えを深めたり、道徳的価値を捉えたりするための手立てとなっている。</p>	<p>1年 P. 7 2年 P. 39 3年 P. 79</p>
<p>② 知識及び技能を活用し、自ら考え、判断し、表現する力を育むために内容が充実しているか。</p> <p>○ 哲学的視点を含む教材が各学年に設定されており、生徒が人間としてどう生きるかを探究していくことができるように工夫されている。</p>	<p>1年 P. 36～40 2年 P. 34～38 3年 P. 44～48</p>
<p>③ 主体的に学習に取り組む態度を養うとともに、補充的な学習や発展的な学習、家庭での自主的な学習が促される内容が充実しているか。</p> <p>○ 巻末にある26枚の「ウェルビーイングカード」は、道徳の四つの内容項目と関連しており、自分の考えを深めたり、他者が選んだカードを見て対話したりすることで、多面的・多角的な見方ができるように工夫されている。</p>	<p>全学年巻末</p>
<p>④ 言語能力や情報活用能力、問題発見・解決能力を育成する活動の内容が充実しているか。</p> <p>○ 巻頭の「試してみよう」や「ウォーミングアップ」では、短い教材を通して生徒が問題発見することで、後に続く教材でどのように活動していくのかをつかめるように工夫されている。</p>	<p>全学年 P. 5</p>
<p>⑤ 我が国や郷土の伝統・文化について理解を深め、尊重する態度を育てるとともに、他国を尊重し、国際社会の平和と発展に寄与する態度を養うことができる内容が充実しているか。</p> <p>○ 先人や著名人の生き方や考え方から、生徒が我が国や郷土への理解を深めたり、国際社会の平和や発展に寄与する態度を身に付けたりできるような人物教材が設けられている。</p>	<p>1年 P. 116～120 2年 P. 121～125 3年 P. 34～39</p>
<p>2 構成・配列及び分量、その他使用上の便宜等</p> <p>内容が系統的に構成され、学習を効果的に進めるために適切な配列であり、全体の分量及びその配分や表記が指導上適切であるか。また、目次、索引、凡例、諸表その他使用上の便宜について、よく考慮されているか。</p> <p>○ 生徒が三年間を通して自分の成長を感じたり、「生き方」について考えたりできるように、学年ごとに発達段階に応じた書名となっている。</p>	<p>全学年表紙</p>